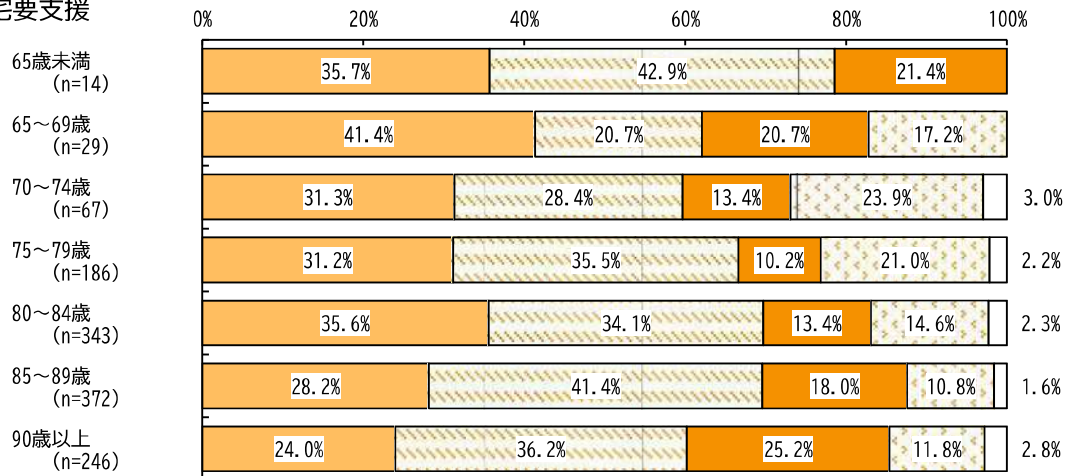


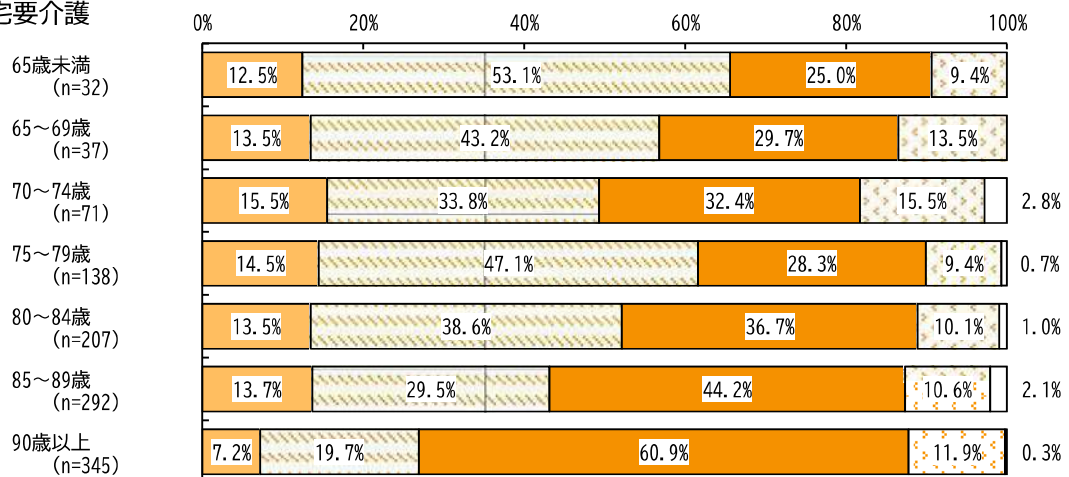


【年齢別集計】

○在宅要支援



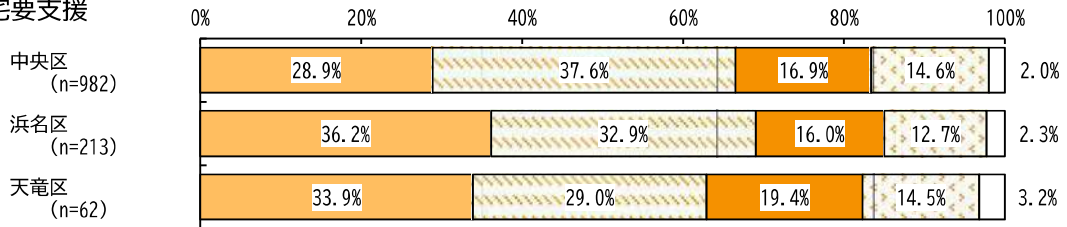
○在宅要介護



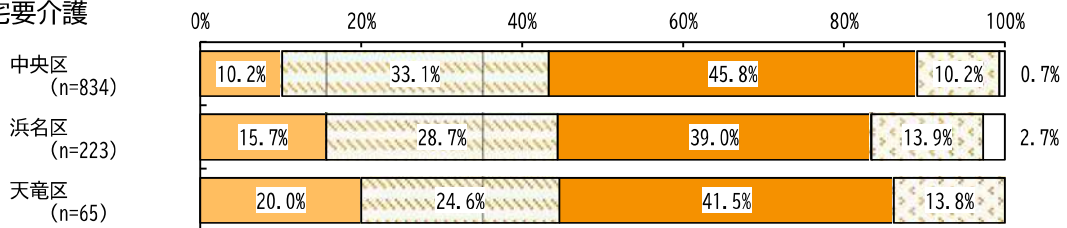


【区別集計】

○在宅要支援

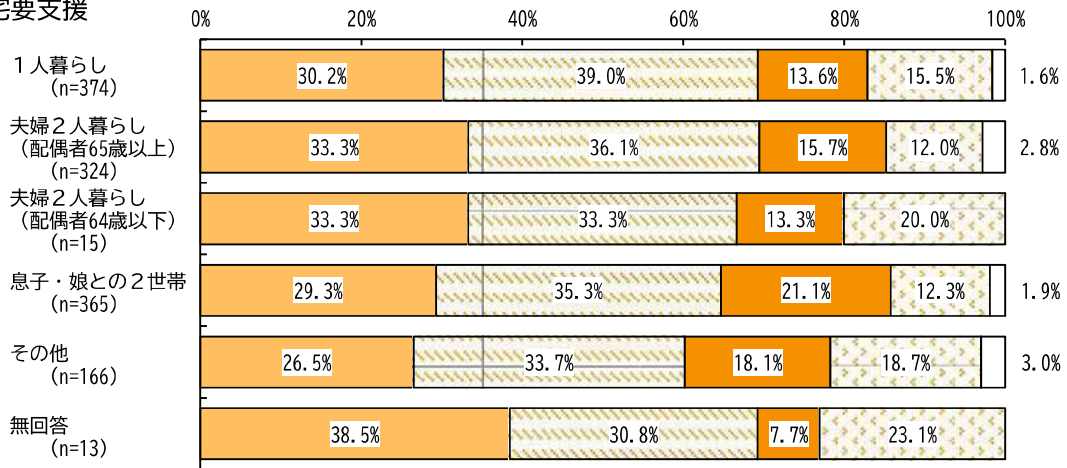


○在宅要介護

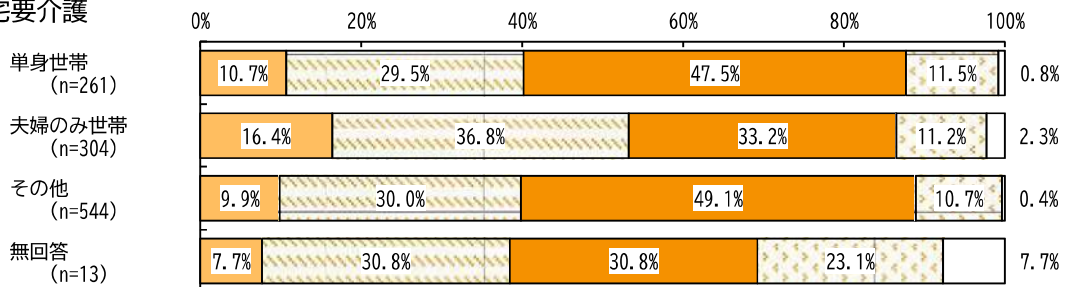


【家族構成別集計】

○在宅要支援



○在宅要介護



(災害・避難時の対応について)

災害時や緊急時に手助けを頼める人の有無

「1人で判断できるが、避難できない」1人で判断できず、避難できない」と回答した方にお伺い
 します。

あなたは、災害時や緊急時に、手助けを頼める人（同居者を含む）はいますか。（○はひとつ）
 <在宅要支援認定者調査 問56・在宅要介護認定者調査 問12>

【単純集計】

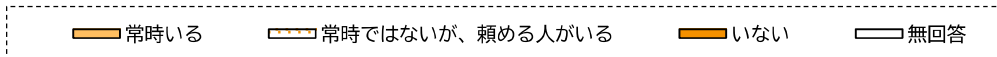
回 答	在宅要支援		在宅要介護	
	件数	割合	件数	割合
常時いる	241	36.0%	469	55.0%
常時ではないが、頼める人がいる	267	39.9%	310	36.4%
いない	153	22.9%	67	7.9%
無回答	8	1.2%	6	0.7%
合 計	669	100.0%	852	100.0%

単純集計でみると、在宅要支援認定者では「常時ではないが、頼める人がいる」の割合が最も高く、在宅要介護認定者では「常時いる」の割合が最も高くなっています。

年齢別でみると、在宅要介護認定者では、70～74歳で「いない」と回答した人はいませんでした。

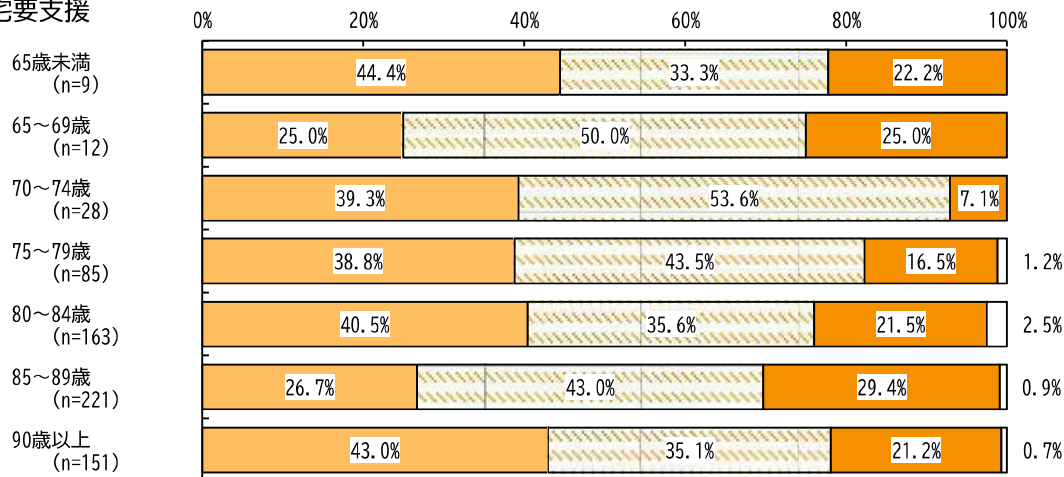
区別でみると、在宅要介護認定者では、他の地区と比べて天竜区で「いない」の割合が高くなっています。

家族構成別でみると、在宅要支援認定者では、1人暮らしで「いない」の割合が約5割と高くなっています。

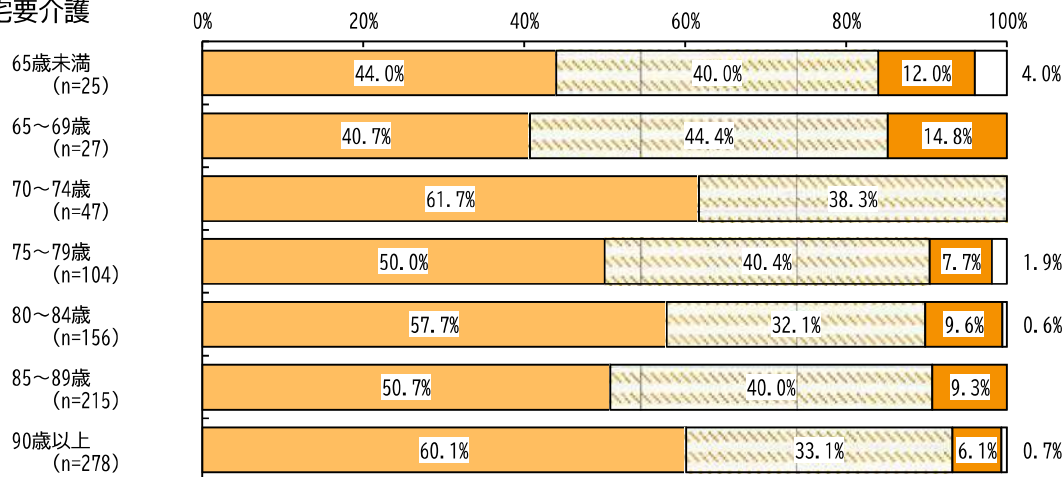


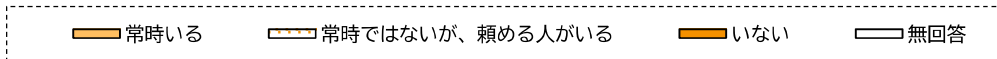
【年齢別集計】

○在宅要支援



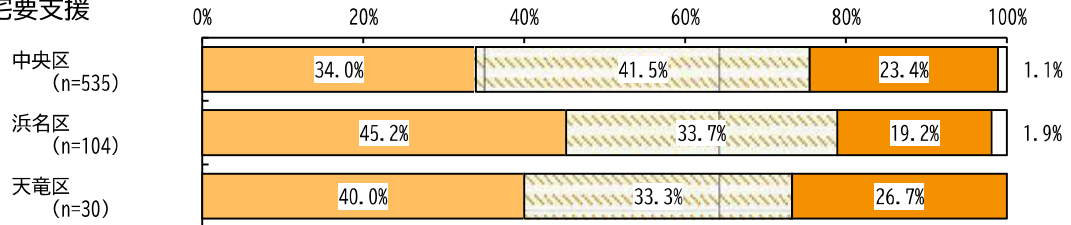
○在宅要介護



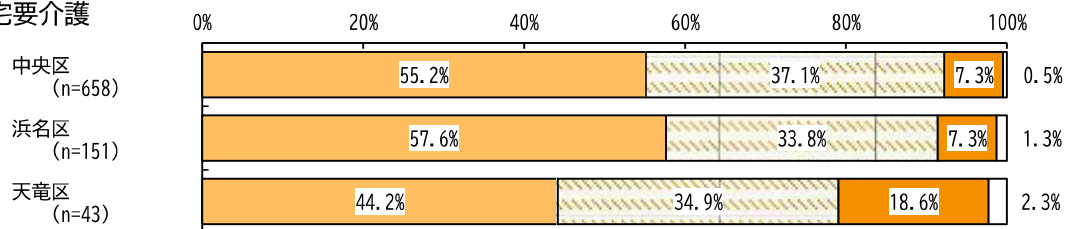


【区別集計】

○在宅要支援

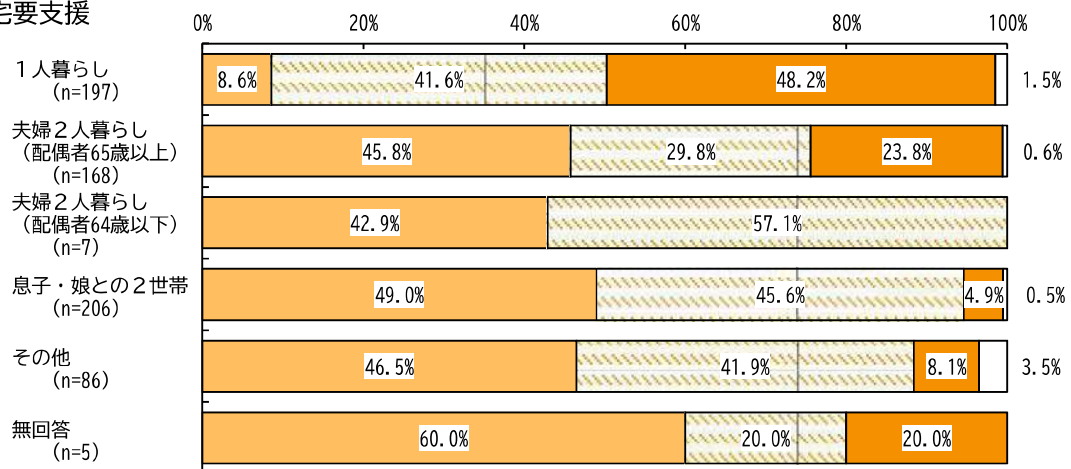


○在宅要介護

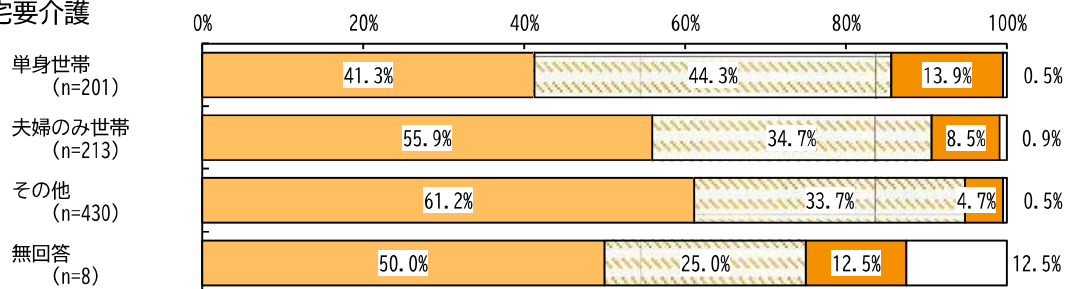


【家族構成別集計】

○在宅要支援



○在宅要介護



災害が起きた時の心配事や問題点

あなたは、災害が起きた時の心配事や問題点はありますか。(〇はいくつでも)

<在宅要支援認定者調査 問57・在宅要介護認定者調査 問13>

【単純集計】

回 答	在宅要支援		在宅要介護	
	件数	割合	件数	割合
家が崖崩れや浸水の心配がある	170	13.5%	139	12.4%
避難所での生活が心配	832	66.2%	748	66.7%
避難所に行くことが難しい	551	43.8%	667	59.4%
情報をうまく入手できない	356	28.3%	338	30.1%
その他	46	3.7%	61	5.4%
無回答	91	7.2%	57	5.1%
回 答 数	1,257	-	1,122	-

単純集計でみると、在宅要支援認定者、在宅要介護認定者ともに「避難所での生活が心配」の割合が最も高くなっています。

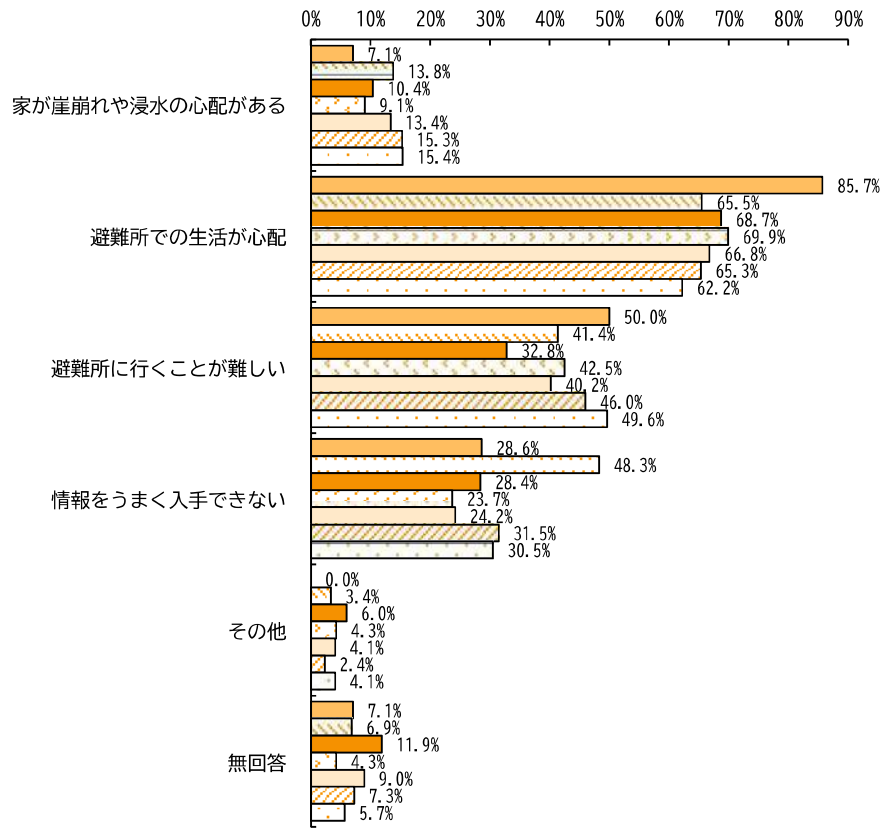
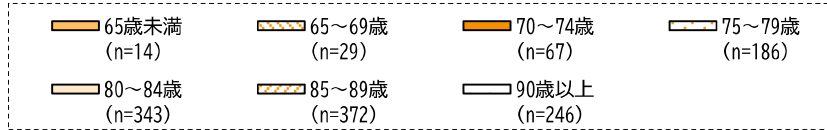
年齢別でみると、在宅要支援認定者では、他の年齢と比べて65歳未満で「避難所での生活が心配」の割合が高くなっています。

区別でみると、在宅要支援認定者、在宅要介護認定者ともにすべての区で「避難所での生活が心配」が最も高くなっています。

家族構成別でみると、在宅要支援認定者、在宅要介護認定者ともに1人暮らしで「情報をうまく入手できない」の割合が他の家族構成と比べて高くなっています。

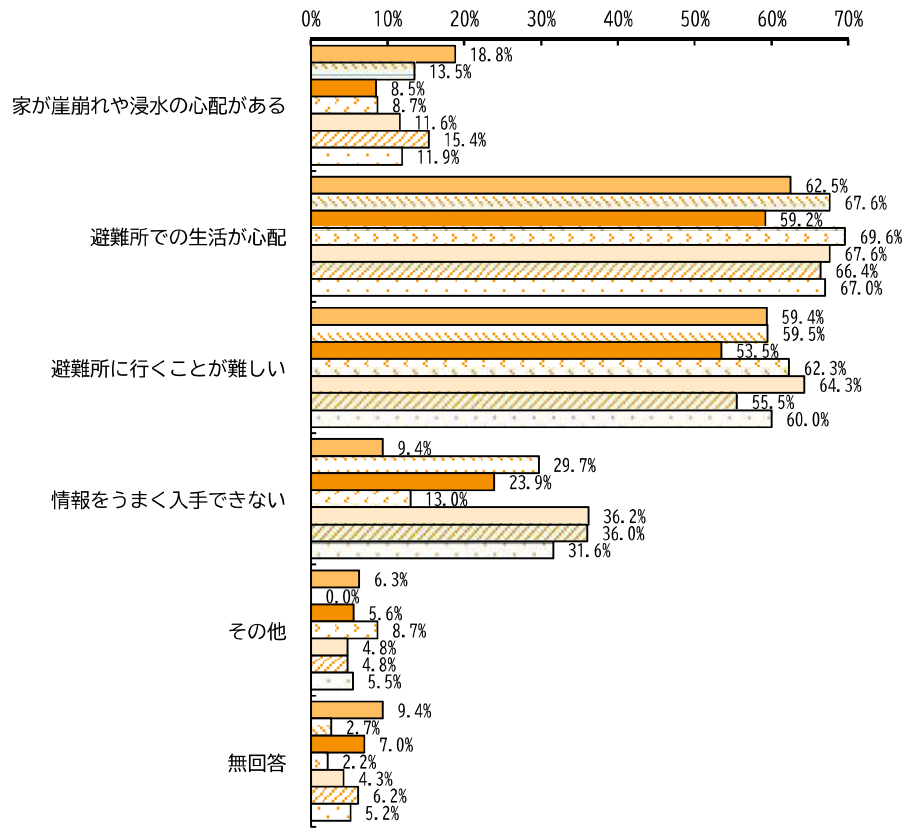
【年齢別集計】

○在宅要支援



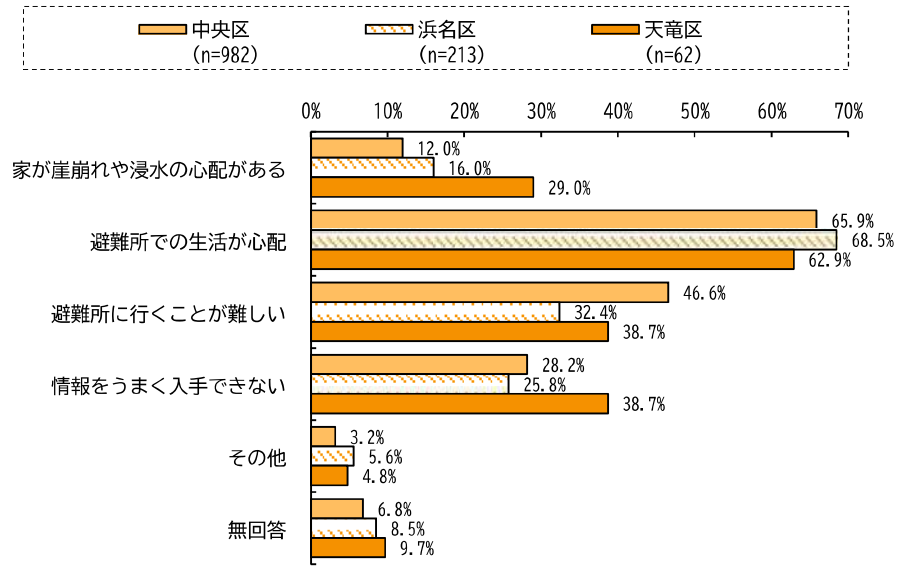
【年齢別集計】

○在宅要介護

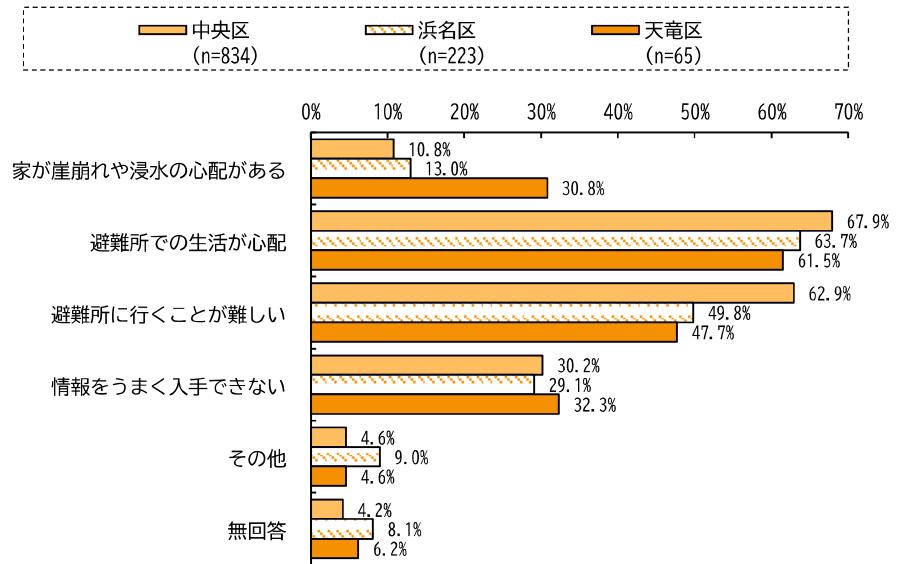


【区別集計】

○在宅要支援

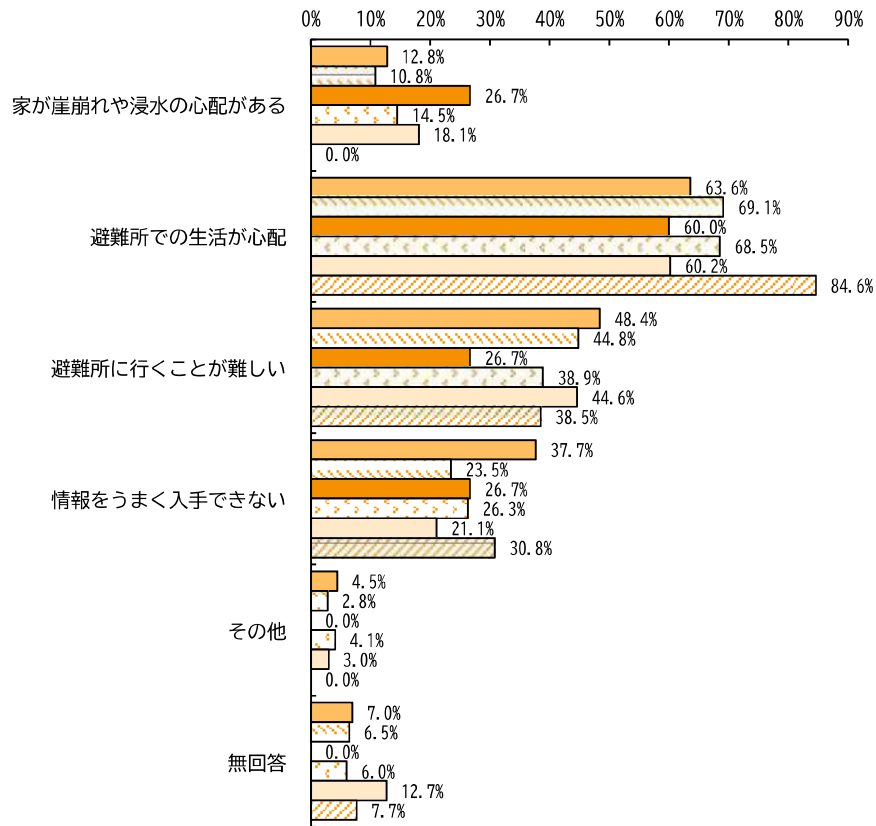
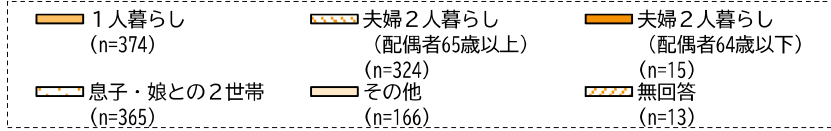


○在宅要介護

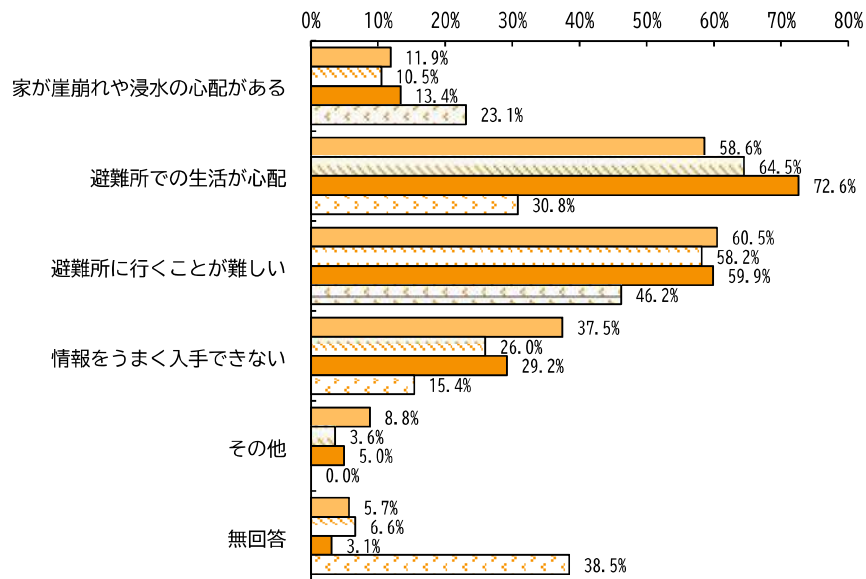
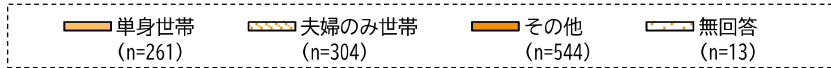


【家族構成別集計】

○在宅要支援



○在宅要介護



介護保険制度の満足度

介護保険制度全般についてどのように思いますか。(○はひとつ)

<在宅要支援認定者調査 問58・在宅要介護認定者調査 問14>

【単純集計】

回 答	在宅要支援		在宅要介護	
	件数	割合	件数	割合
満足している	196	15.6%	224	20.0%
どちらかと言えば満足している	675	53.7%	649	57.8%
どちらかと言えば満足していない	191	15.2%	147	13.1%
満足していない	81	6.4%	62	5.5%
無回答	114	9.1%	40	3.6%
合 計	1,257	100.0%	1,122	100.0%

単純集計でみると、在宅要支援認定者、在宅要介護認定者ともに「どちらかと言えば満足している」の割合が高くなっています。

要介護度別でみると、「どちらかと言えば満足していない」「満足していない」を合わせた割合は、要介護5が最も高くなっています。

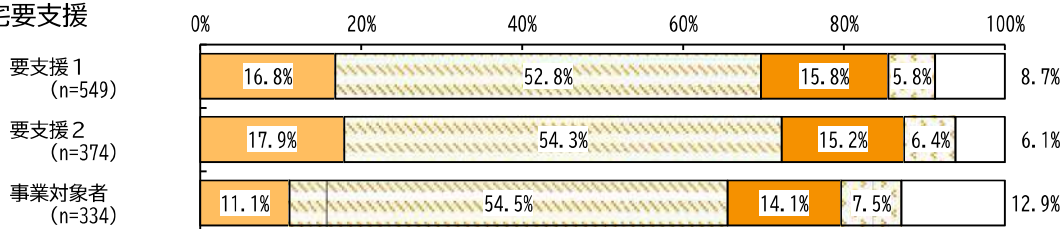
年齢別でみると、「どちらかと言えば満足していない」「満足していない」を合わせた割合は、在宅要支援認定者、在宅要介護認定者ともに65～69歳で最も高くなっています。

区別でみると、大きな差はみられません。

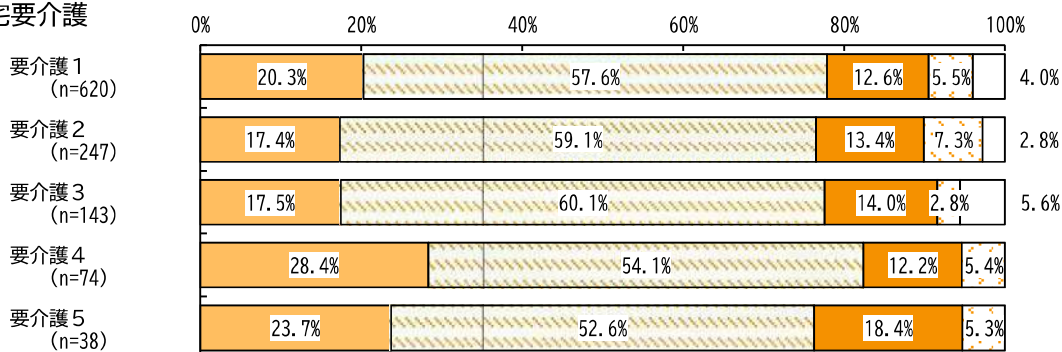


【要介護度別集計】

○在宅要支援



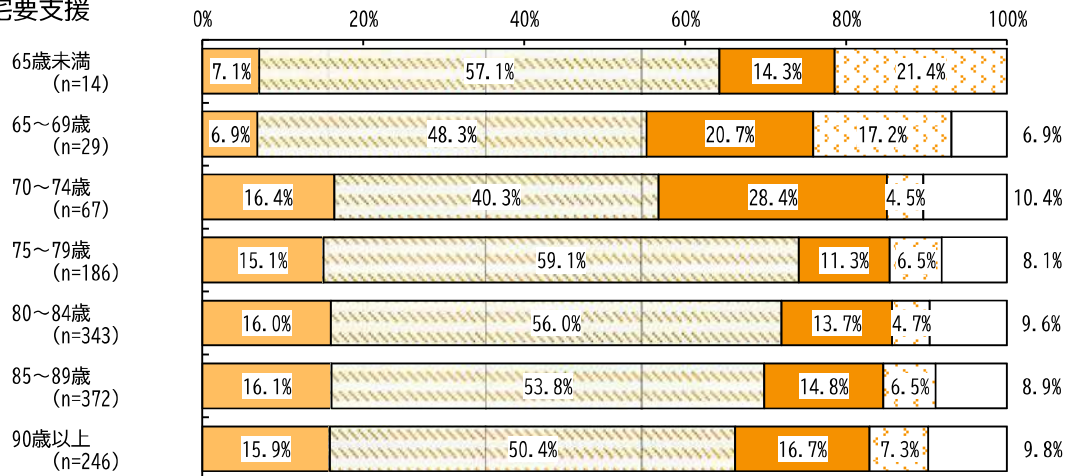
○在宅要介護



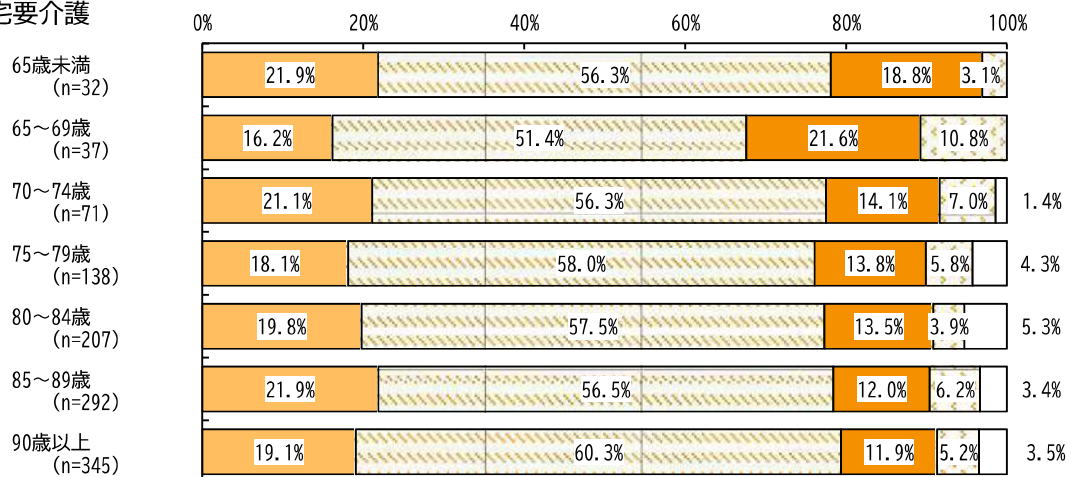


【年齢別集計】

○在宅要支援



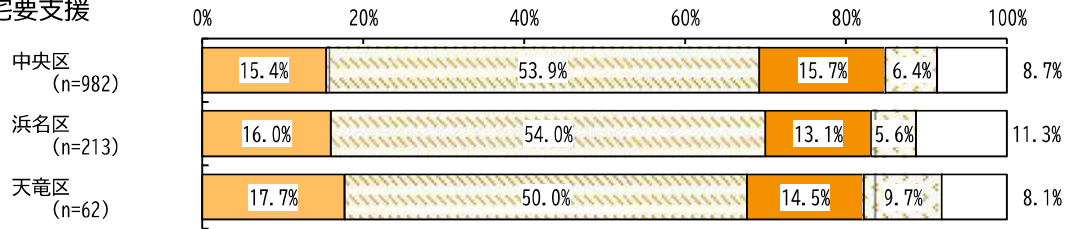
○在宅要介護



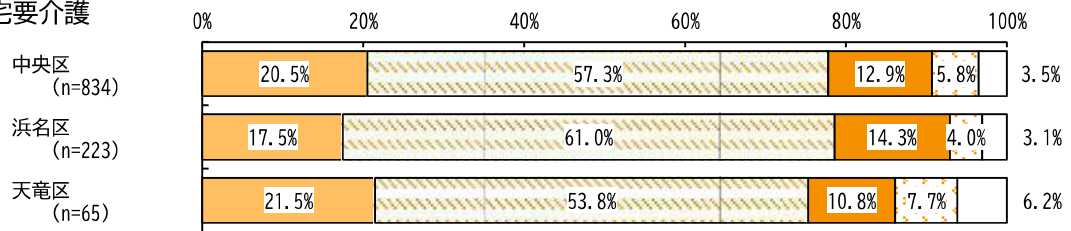


【区別集計】

○在宅要支援



○在宅要介護



担当のケアマネジャーの満足度

担当のケアマネジャーに満足していますか。(○はひとつ)

<在宅要支援認定者調査 問59・在宅要介護認定者調査 問15>

【単純集計】

回 答	在宅要支援		在宅要介護	
	件数	割合	件数	割合
満足している	498	39.6%	634	56.5%
どちらかと言えば満足している	435	34.6%	362	32.3%
どちらかと言えば満足していない	83	6.6%	56	5.0%
満足していない	38	3.0%	26	2.3%
無回答	203	16.1%	44	3.9%
合 計	1,257	100.0%	1,122	100.0%

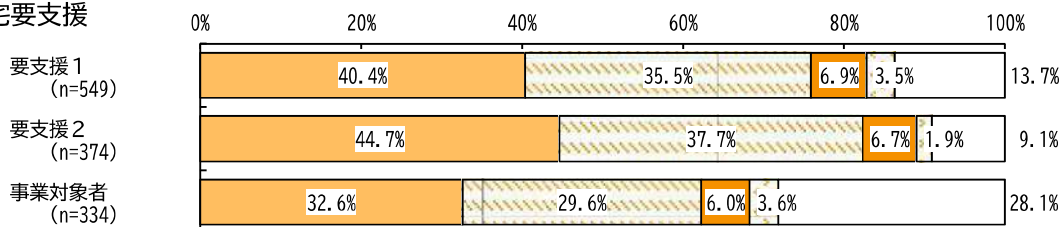
単純集計でみると、在宅要支援認定者、在宅要介護認定者ともに「満足している」の割合が高くなっています。

要介護度別でみると、他の要介護度に比べて事業対象者は「満足している」の割合が低くなっています。

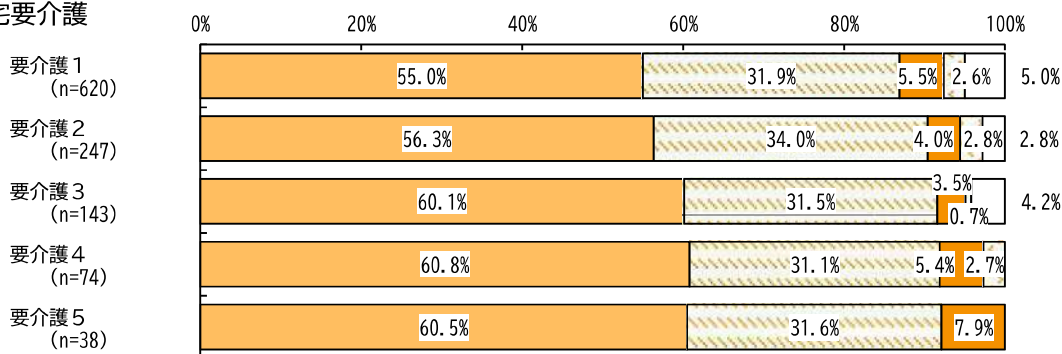


【要介護度別集計】

○在宅要支援



○在宅要介護



(介護保険制度や介護保険サービスについて)

介護ロボット等を活用したサービスについてどう感じるか

あなたが介護サービスを受ける場合、介護ロボット等を活用したサービスについてどのように感じますか。(○はひとつ)

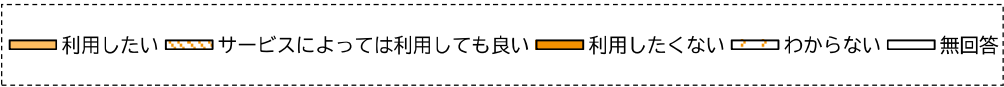
<在宅要支援認定者調査 問60・在宅要介護認定者調査 問16>

【単純集計】

回 答	在宅要支援		在宅要介護	
	件数	割合	件数	割合
利用したい	83	6.6%	74	6.6%
サービスによっては利用しても良い	550	43.8%	557	49.6%
利用したくない	142	11.3%	128	11.4%
わからない	428	34.0%	347	30.9%
無回答	54	4.3%	16	1.4%
合 計	1,257	100.0%	1,122	100.0%

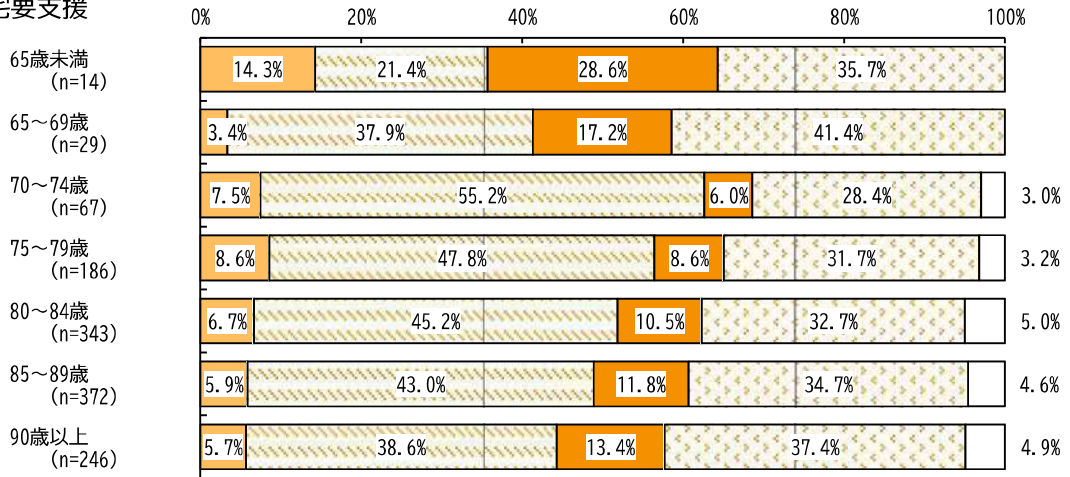
単純集計でみると、在宅要支援認定者、在宅要介護認定者ともに「サービスによっては利用しても良い」の割合が最も高くなっています。

年齢別でみると、「利用したい」は、在宅要支援認定者、在宅要介護認定者ともに65歳未満で1割を超えています。

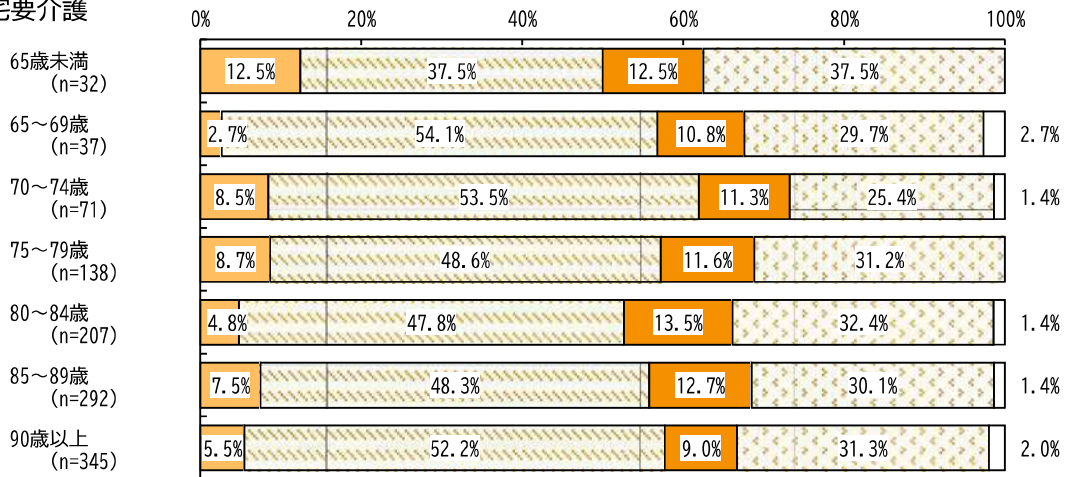


【年齢別集計】

○在宅要支援



○在宅要介護



(介護保険制度や介護保険サービスについて)

介護ロボット等を活用したサービスを利用したくない理由

「利用したくない」と回答した方にお伺いします。

介護ロボット等を活用したサービスを利用したくない理由は何ですか。(○はひとつ)

<在宅要支援認定者調査 問61・在宅要介護認定者調査 問17>

【単純集計】

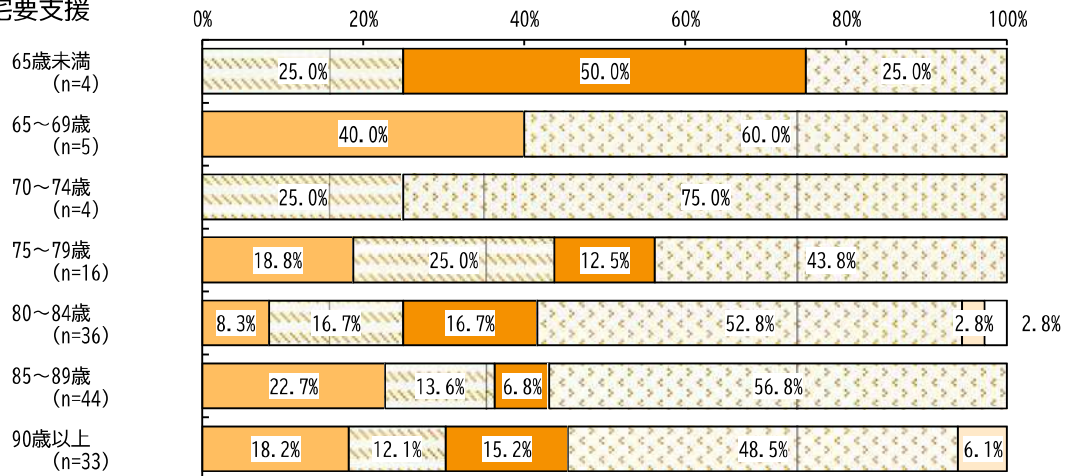
回 答	在宅要支援		在宅要介護	
	件数	割合	件数	割合
操作が難しそう	24	16.9%	28	21.9%
費用が高そう	22	15.5%	15	11.7%
故障や誤作動が心配	18	12.7%	16	12.5%
人の手によるサービスを受けたい	74	52.1%	62	48.4%
その他	3	2.1%	7	5.5%
無回答	1	0.7%	0	0.0%
合 計	142	100.0%	128	100.0%

単純集計でみると、在宅要支援認定者、在宅要介護認定者ともに「人の手によるサービスを受けたい」の割合が最も高くなっています。

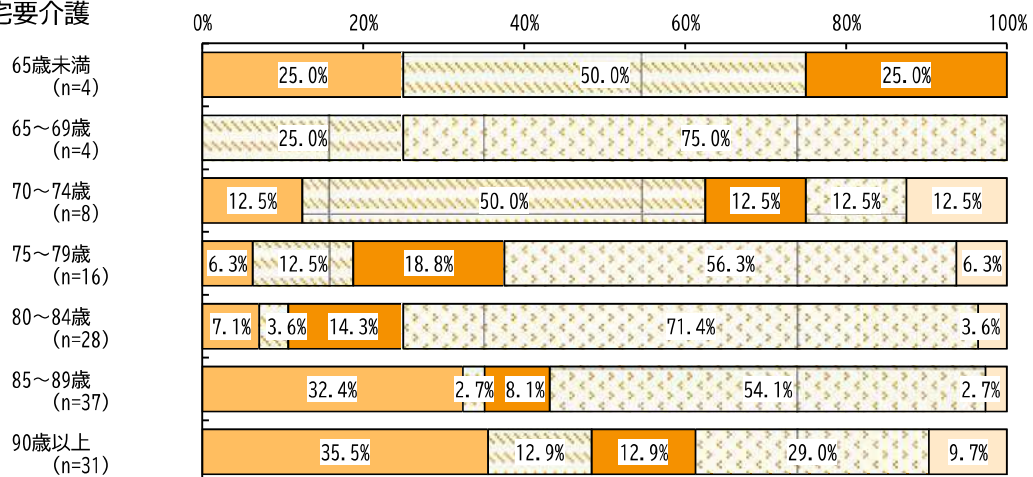


【年齢別集計】

○在宅要支援



○在宅要介護



(介護保険制度や介護保険サービスについて)

介護保険料の費用負担が増えることについてどう思うか

介護保険料の額は、3年に1度見直すこととなっており、お住まいの浜松市において、介護保険のサービスを利用する人の数が増えたり、1人あたりのサービス額が増えたりすると、保険料の額は高くなります。また、実際に介護保険のサービスを受ける場合は、原則として保険対象サービス費用の1割、2割または3割を利用者が負担しています。

超高齢社会を迎え、介護保険サービスを充実させるために、費用負担が増えることについてどう思いますか。(〇はひとつ)

<高齢者一般調査 問50・在宅要支援認定者調査 問62・在宅要介護認定者調査 問18>

【単純集計】

回 答	高齢者一般		在宅要支援		在宅要介護	
	件数	割合	件数	割合	件数	割合
介護保険サービスを充実させるために、保険料や利用料などの負担がその分増えてもやむを得ない	213	15.2%	195	15.5%	175	15.6%
介護保険サービスを充実させるために、保険料の負担がその分増えることはやむを得ないが、利用料の負担は現状程度とするのがよい	294	20.9%	268	21.3%	359	32.0%
介護保険サービスを充実させるために、利用料の負担が増えることはやむを得ないが、保険料の負担は現状程度とするのがよい	452	32.2%	368	29.3%	264	23.5%
保険料や利用料の負担は現状程度とし、介護保険サービス利用者の増加により、介護保険サービス量が低下してもやむを得ない*	51	3.6%	45	3.6%	45	4.0%
保険料や利用料の負担を減らし、介護保険サービスの充実は望まない	56	4.0%	34	2.7%	30	2.7%
わからない	265	18.9%	253	20.1%	207	18.4%
無回答	74	5.3%	94	7.5%	42	3.7%
合 計	1,405	100.0%	1,257	100.0%	1,122	100.0%

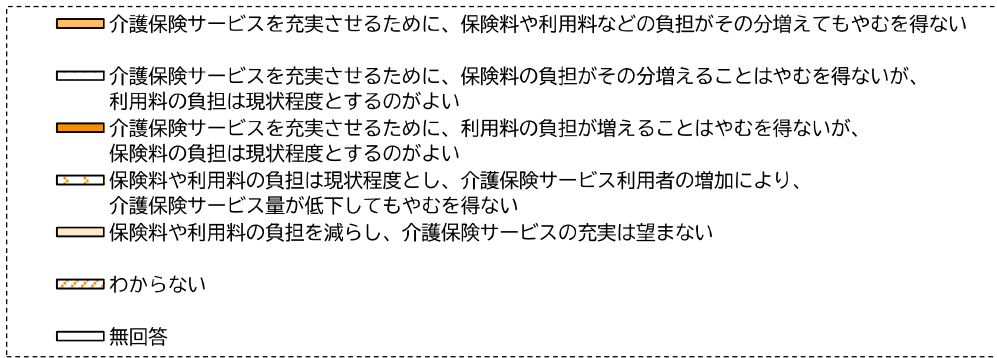
※選択肢「保険料や利用料の負担は現状程度とし、介護保険サービス利用者の増加により、介護保険サービス量が低下してもやむを得ない」は在宅要介護認定者調査では「介護保険サービスを充実させるために、保険料や利用料の負担は現状程度とし、介護保険サービス利用者の増加により、介護保険サービス量が低下してもやむを得ない」

単純集計でみると、高齢者一般、在宅要支援認定者では「介護保険サービスを充実させるために、利用料の負担が増えることはやむを得ないが、保険料の負担は現状程度とするのがよい」の割合が高く、在宅要介護認定者では「介護保険サービスを充実させるために、保険料の負担がその分増えることはやむを得ないが、利用料の負担は現状程度とするのがよい」の割合が高くなっています。

要介護度別でみると、在宅要支援認定者では大きな差はみられませんが、要介護3では「介護保険サービスを充実させるために、利用料の負担が増えることはやむを得ないが、保険料の負担は現状程度とするのがよい」が最も高くなっています。

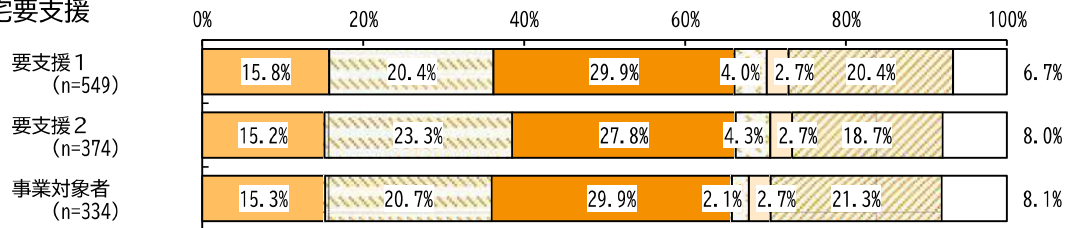
年齢別でみると、「介護保険サービスを充実させるために、保険料や利用料などの負担がその分増えてもやむを得ない」の割合は、高齢者一般では85～89歳、在宅要支援認定者では65歳未満、在宅要介護認定者では65～69歳で高くなっています。

区別でみると、大きな差はみられません。

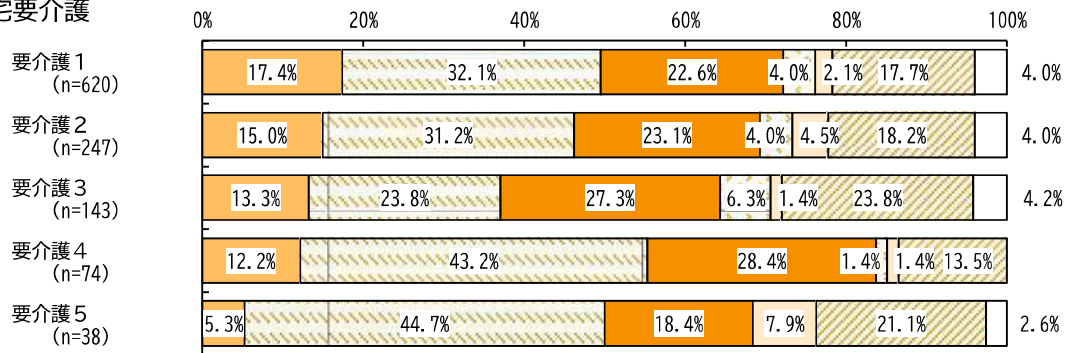


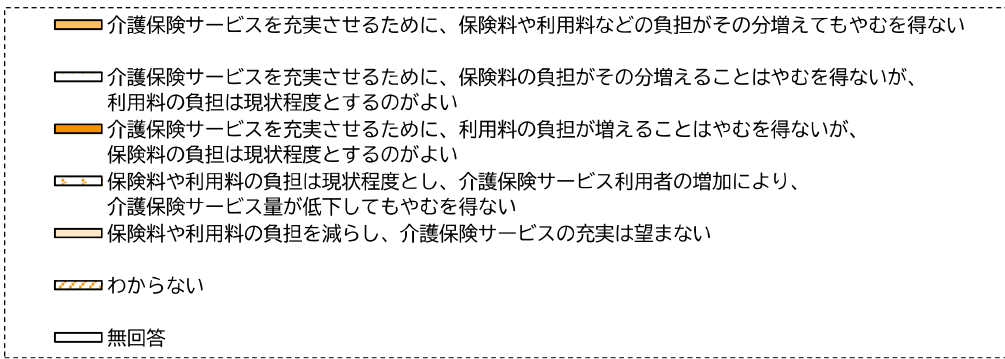
【要介護度別集計】

○在宅要支援



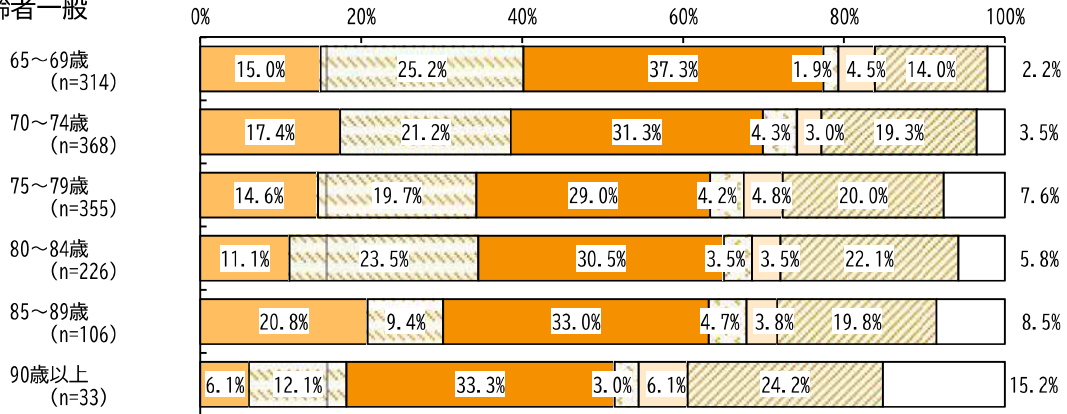
○在宅要介護



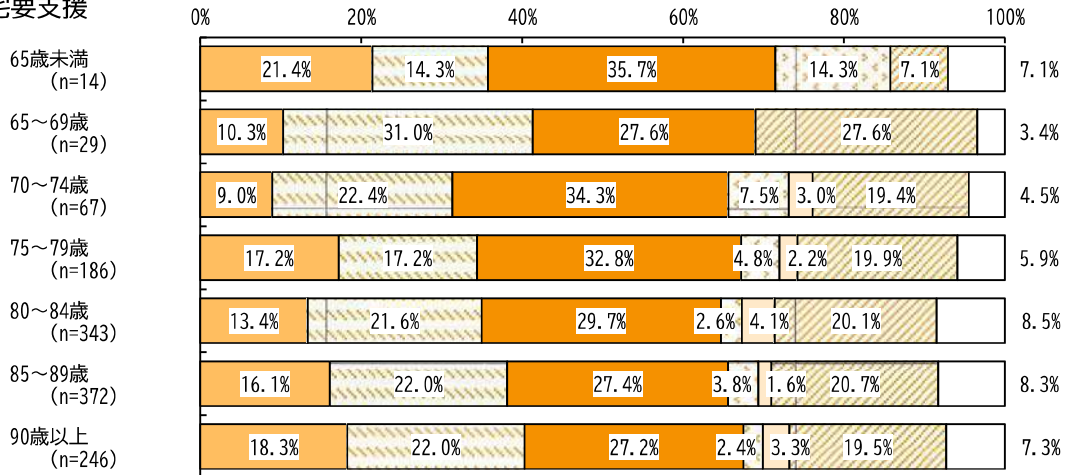


【年齢別集計】

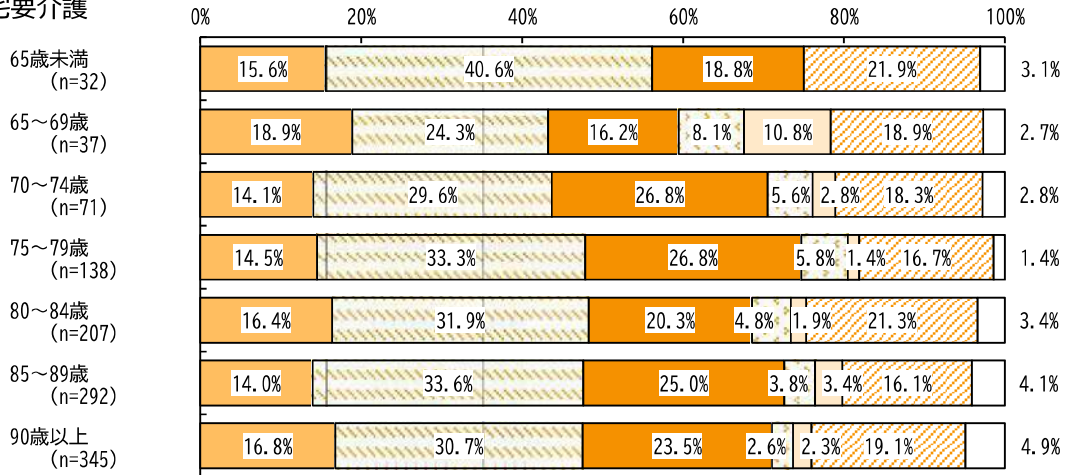
○高齢者一般

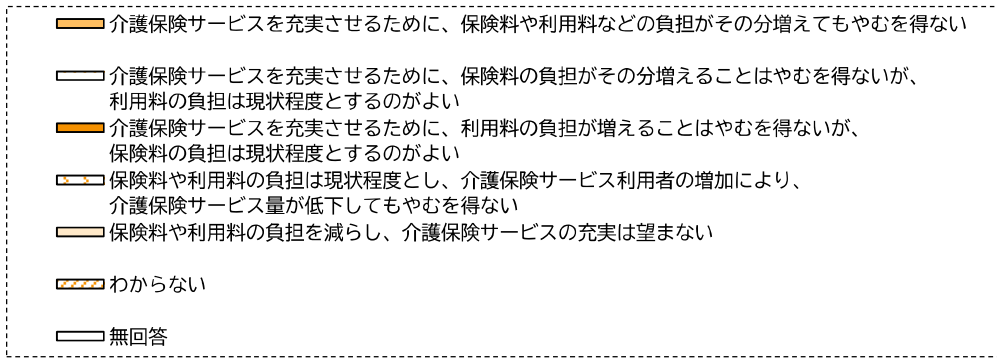


○在宅要支援



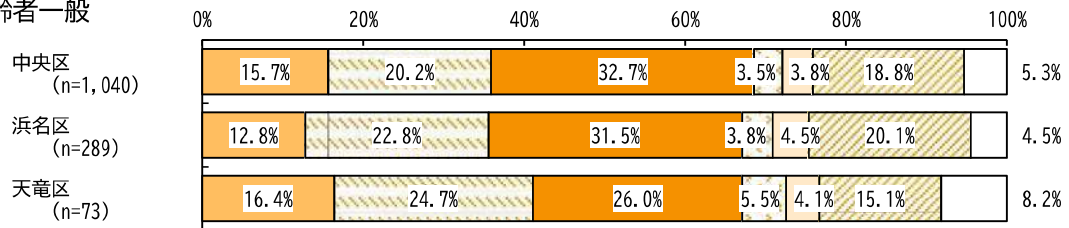
○在宅要介護



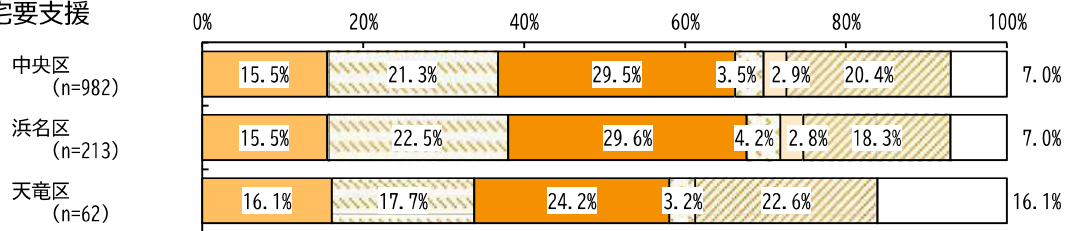


【区別集計】

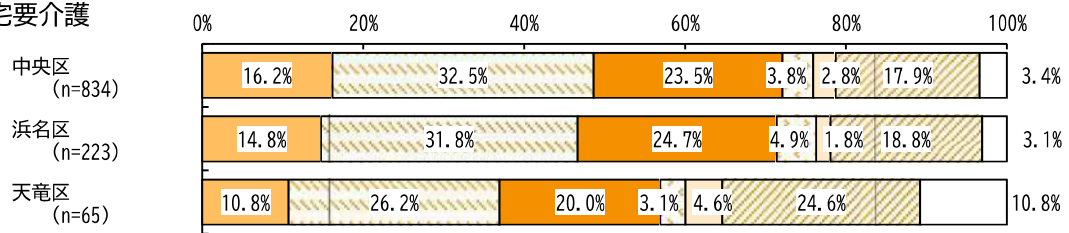
○高齢者一般



○在宅要支援



○在宅要介護



施設等への入所・入居の検討状況

現時点での、施設等への入所・入居の検討状況について、ご回答ください。(○はひとつ)

<在宅要支援認定者調査 問63・在宅要介護認定者調査 問19>

【単純集計】

回 答	在宅要支援		在宅要介護	
	件数	割合	件数	割合
入所・入居は検討していない	964	76.7%	736	65.6%
入所・入居を検討している	175	13.9%	226	20.1%
すでに入所・入居申し込みをしている	36	2.9%	133	11.9%
無回答	82	6.5%	27	2.4%
合 計	1,257	100.0%	1,122	100.0%

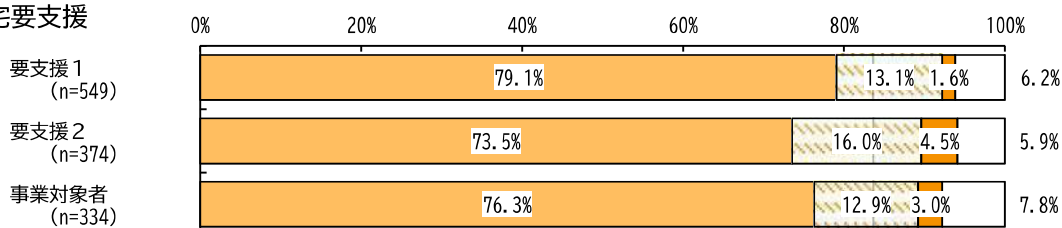
単純集計でみると、在宅要支援認定者、在宅要介護認定者ともに、「入所・入居は検討していない」の割合が高くなっています。

要介護度別でみると、要介護度が高くなるにつれて、「入所・入居を検討している」「すでに入所・入居申し込みをしている」の合計の割合が高くなる傾向にあります。

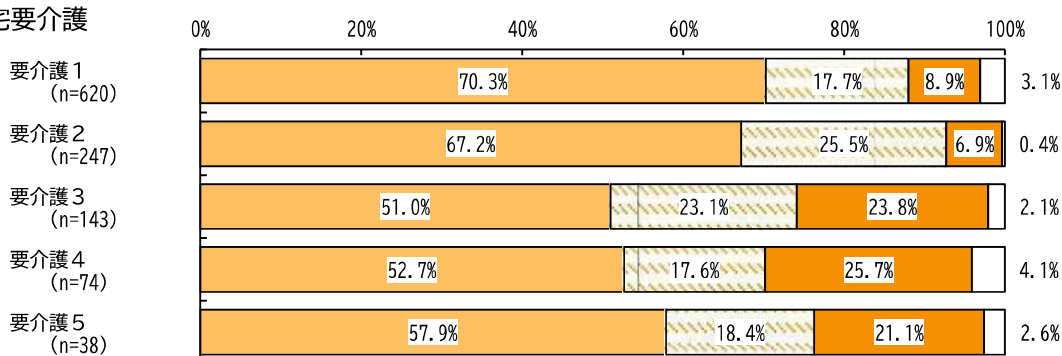


【要介護度別集計】

○在宅要支援



○在宅要介護



(介護保険制度や介護保険サービスについて)

令和7年11月の介護保険サービスの利用状況

令和7年11月の1か月の間に、(住宅改修、福祉用具貸与・購入以外の)介護保険サービスを利用しましたか。(〇はひとつ)

<在宅要支援認定者調査 問64・在宅要介護認定者調査 問20>

【単純集計】

回 答	在宅要支援		在宅要介護	
	件数	割合	件数	割合
利用した	373	29.7%	733	65.3%
利用していない	822	65.4%	374	33.3%
無回答	62	4.9%	15	1.3%
合 計	1,257	100.0%	1,122	100.0%

単純集計でみると、在宅要支援認定者は「利用していない」の割合が高く、在宅要介護認定者は「利用した」の割合が高くなっています。

介護保険サービスを利用しなかった理由

「利用していない」と回答した方にお伺いします。

あなたが介護保険サービスを利用しなかった理由は何ですか。(○は3つまで)

<在宅要支援認定者調査 問65・在宅要介護認定者調査 問21>

【単純集計】

回 答	在宅要支援		在宅要介護	
	件数	割合	件数	割合
現状では、サービスを利用するほどの状態ではない	575	70.0%	198	52.9%
本人にサービス利用の希望がない	90	10.9%	76	20.3%
家族が介護をするため必要ない	58	7.1%	67	17.9%
以前、利用していたサービスに不満があった	15	1.8%	2	0.5%
利用料を支払うのが難しい	41	5.0%	18	4.8%
利用したいサービスが利用できない、身近にない	18	2.2%	6	1.6%
住宅改修、福祉用具貸与・購入のみを利用するため	46	5.6%	36	9.6%
サービスを受けたいが手続きや利用方法が分からない	41	5.0%	25	6.7%
その他	29	3.5%	12	3.2%
無回答	121	14.7%	43	11.5%
回 答 数	822	-	374	-

単純集計でみると、在宅要支援認定者、在宅要介護認定者ともに「現状では、サービスを利用するほどの状態ではない」の割合が高くなっています。

要介護度別でみると、低い要介護度の場合「現状では、サービスを利用するほどの状態ではない」の割合が高くなる傾向があります。

性別でみると、大きな差はみられません。

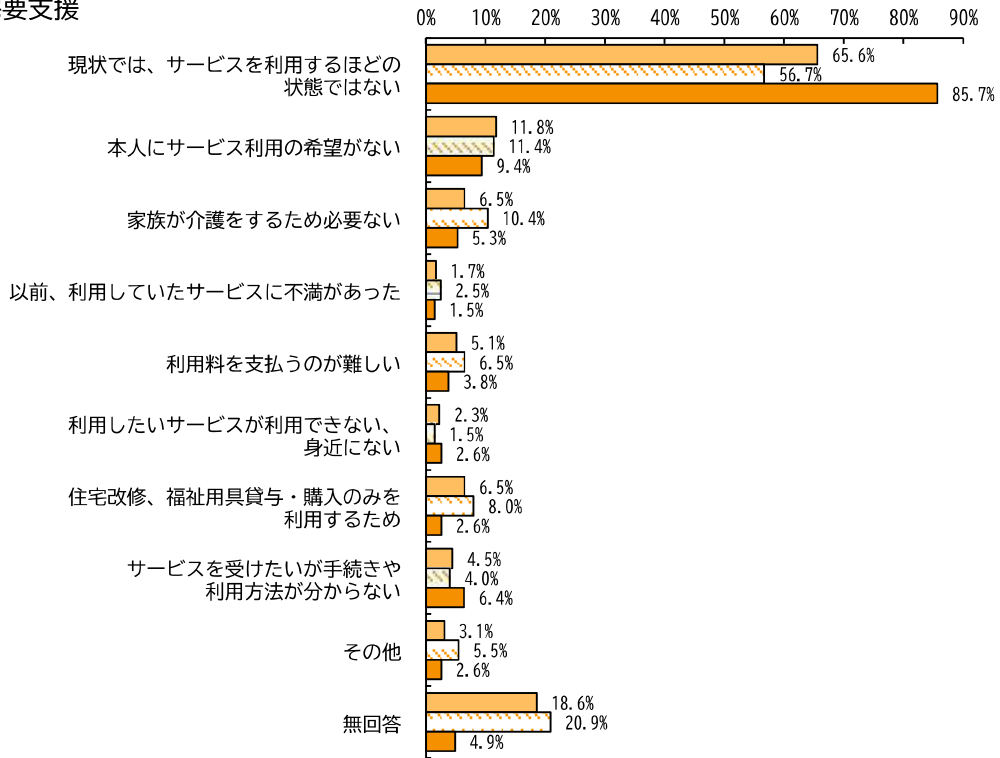
年齢別でみると、在宅要介護認定者の65～69歳で「本人にサービス利用の希望がない」が高くなっています。

家族構成別でみると、すべての家族構成で「現状では、サービスを利用するほどの状態ではない」が最も高くなっています。

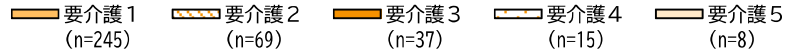
【要介護度別集計】

要支援1 (n=355) 要支援2 (n=201) 事業対象者 (n=266)

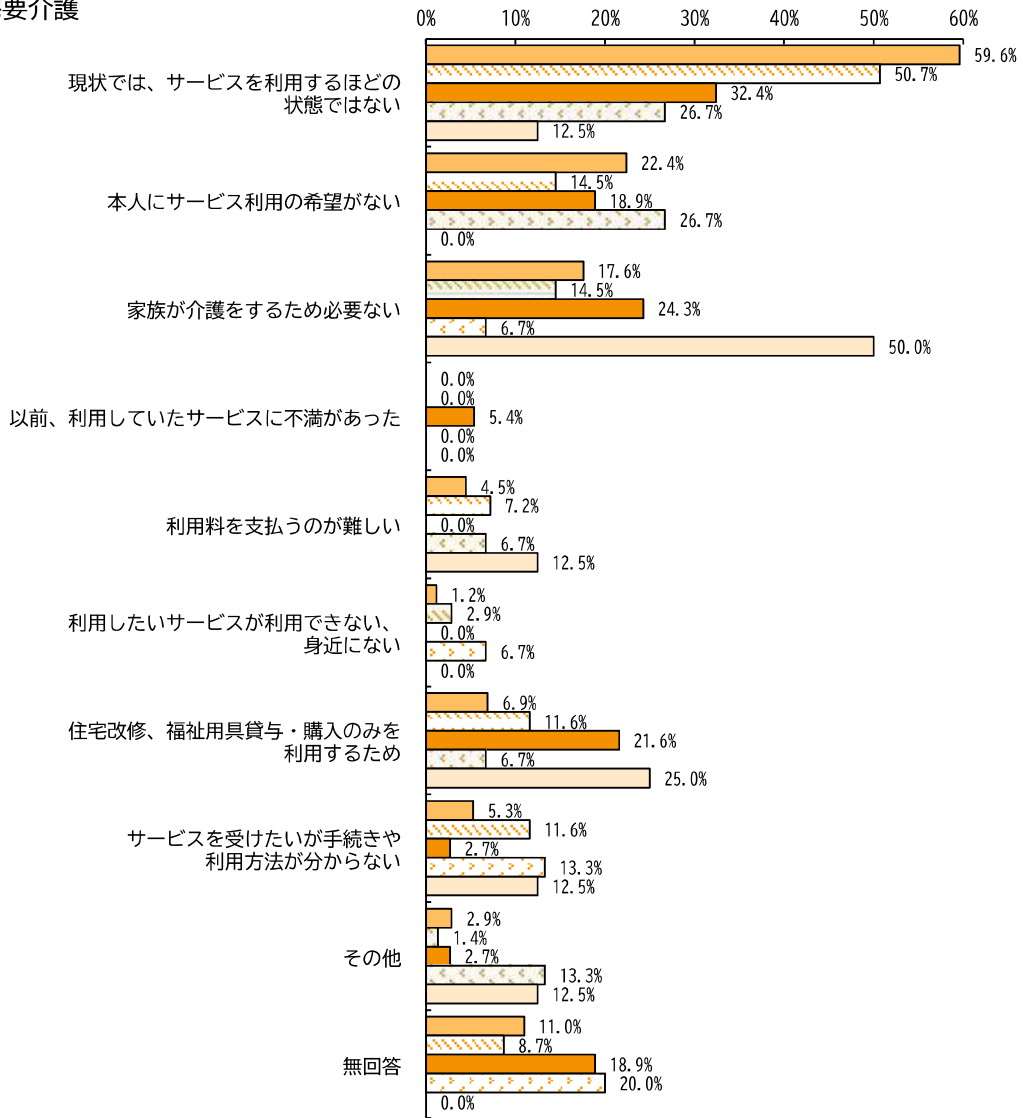
○在宅要支援



【要介護度別集計】



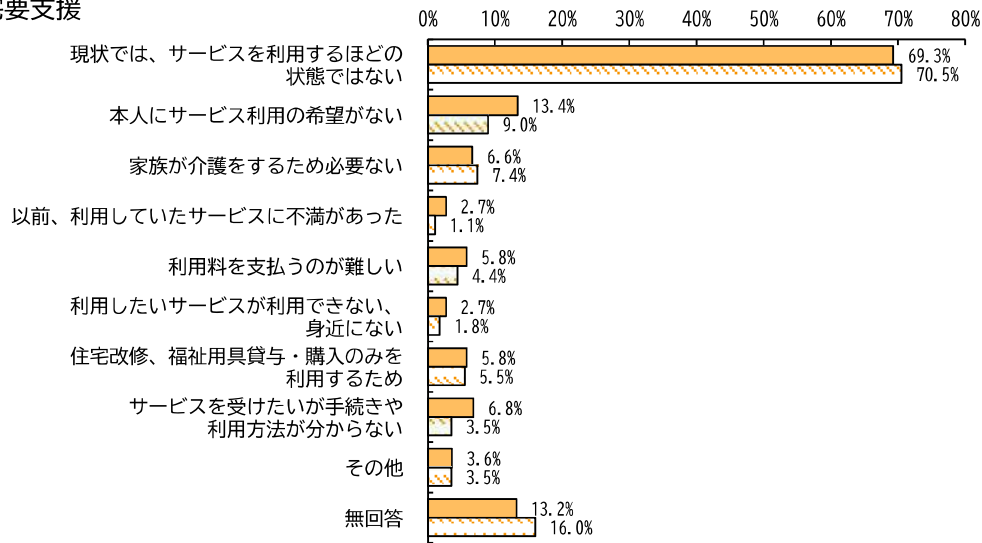
○在宅要介護



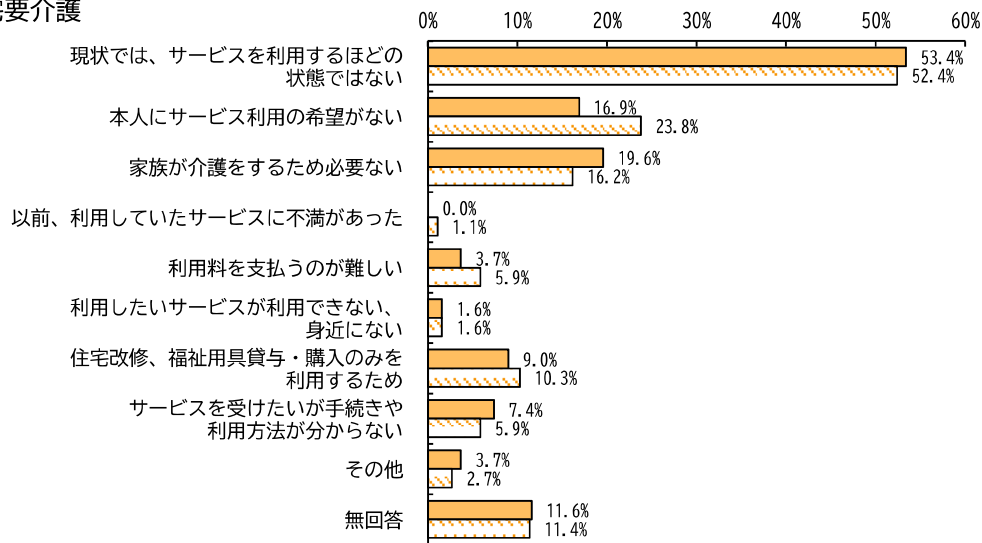
【性別集計】



○在宅要支援

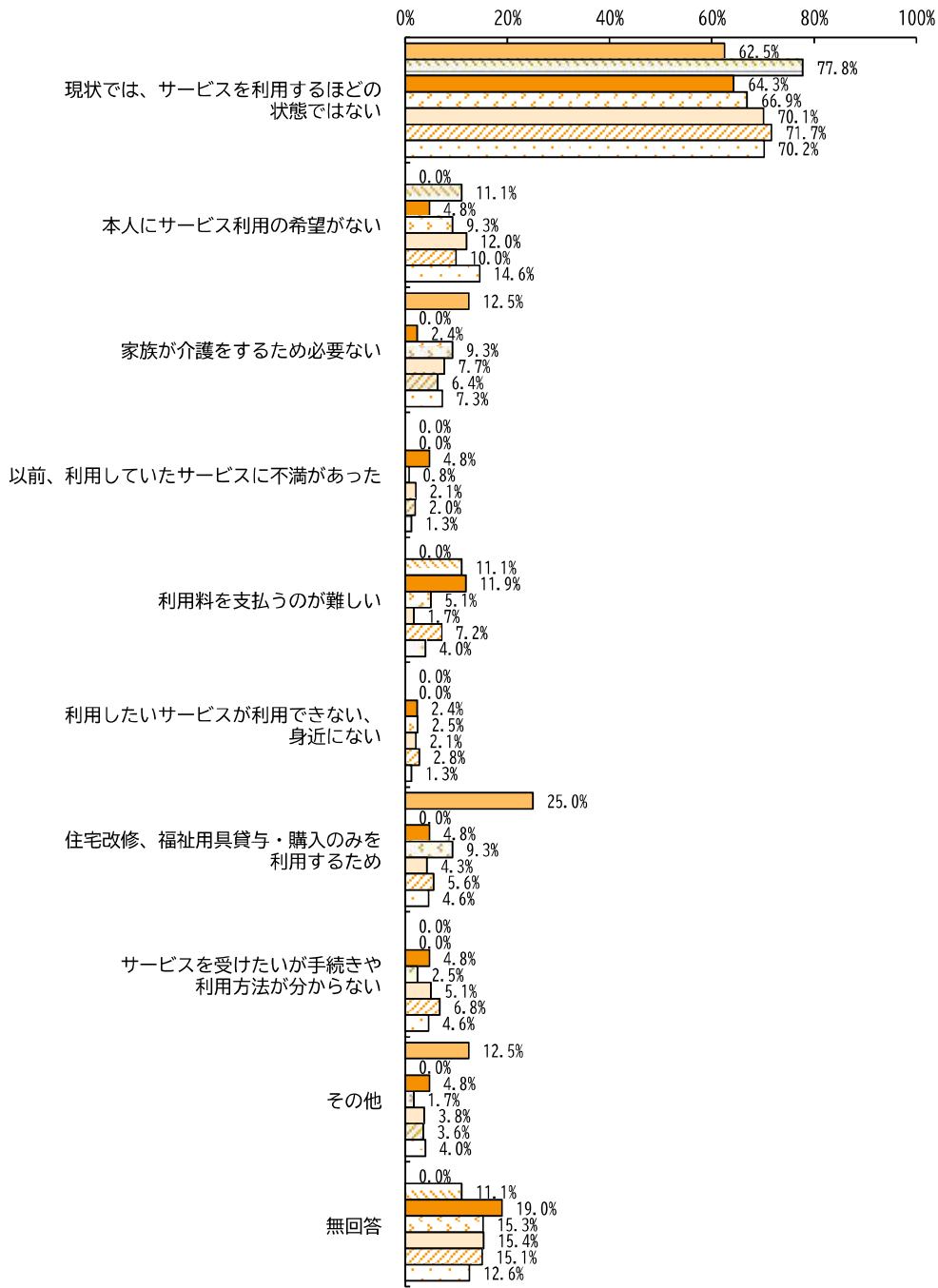
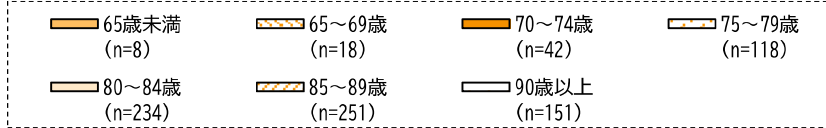


○在宅要介護



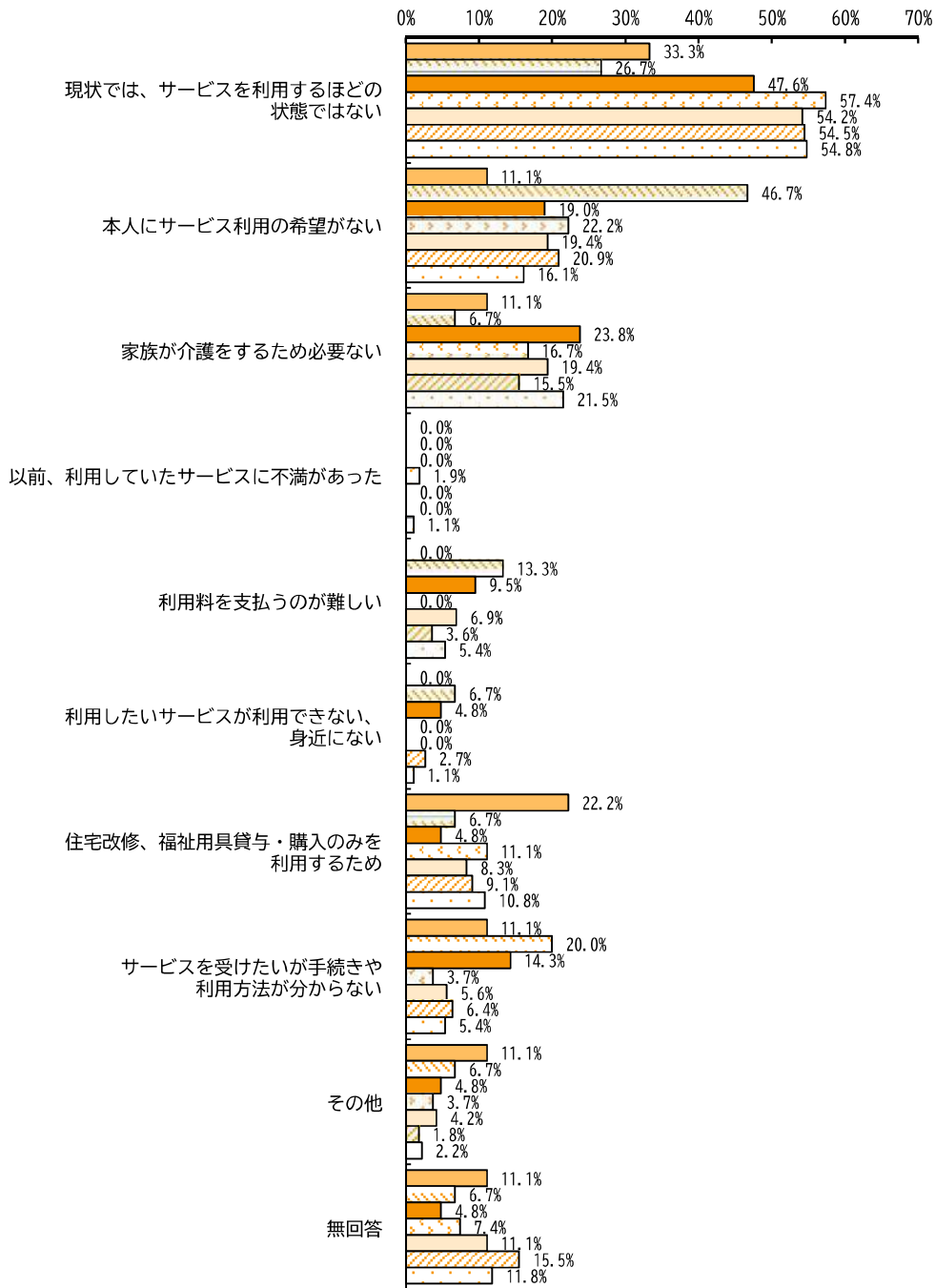
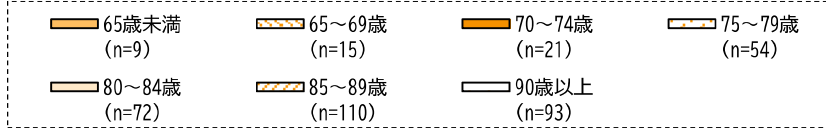
【年齢別集計】

○在宅要支援



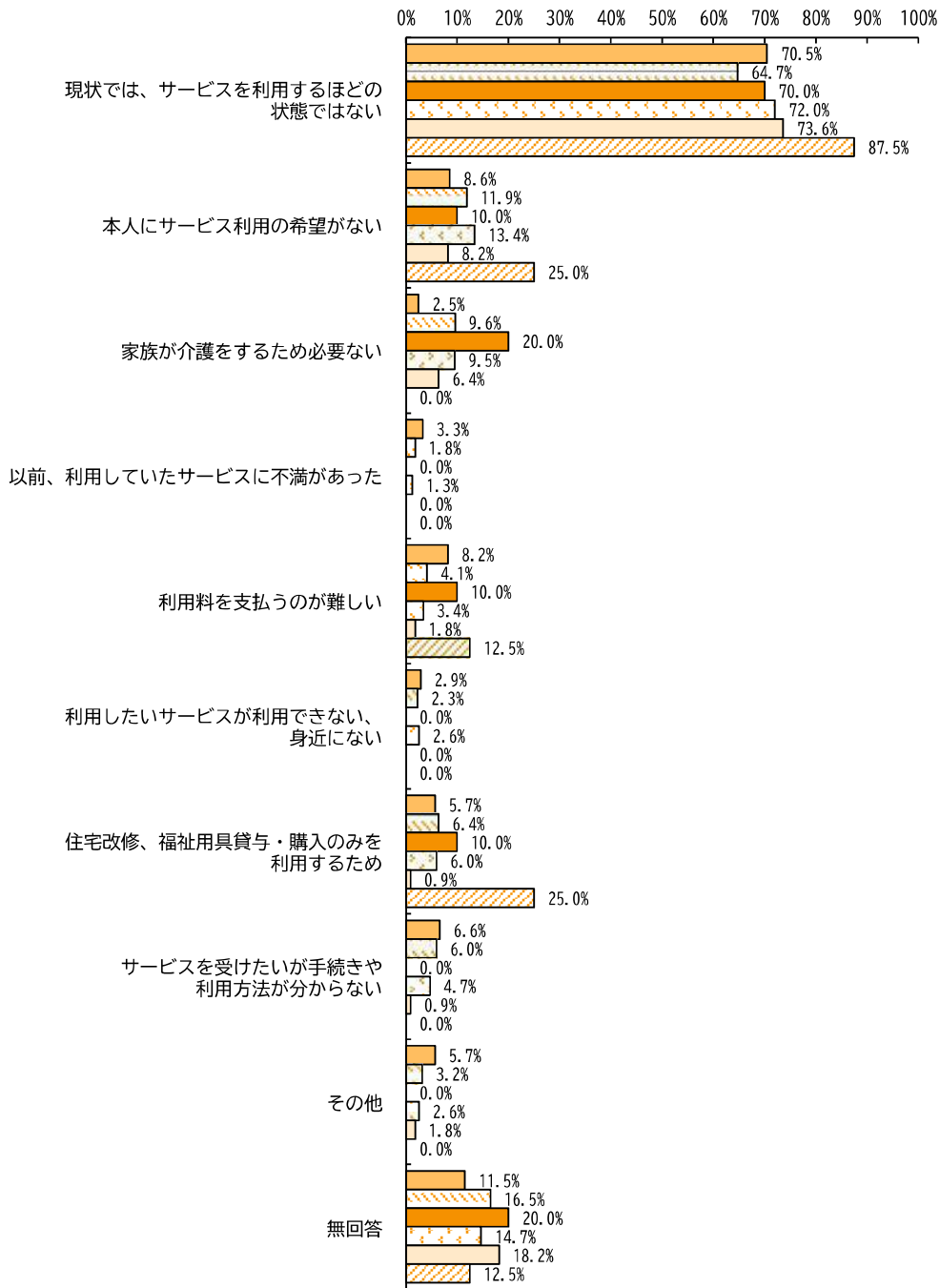
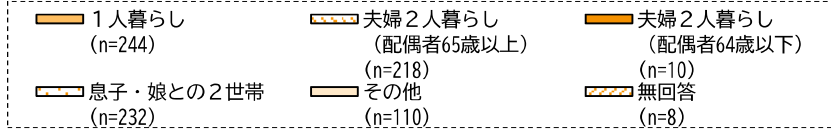
【年齢別集計】

○在宅要介護

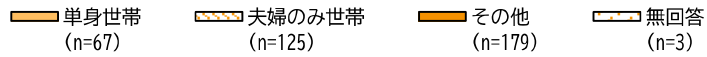


【家族構成別集計】

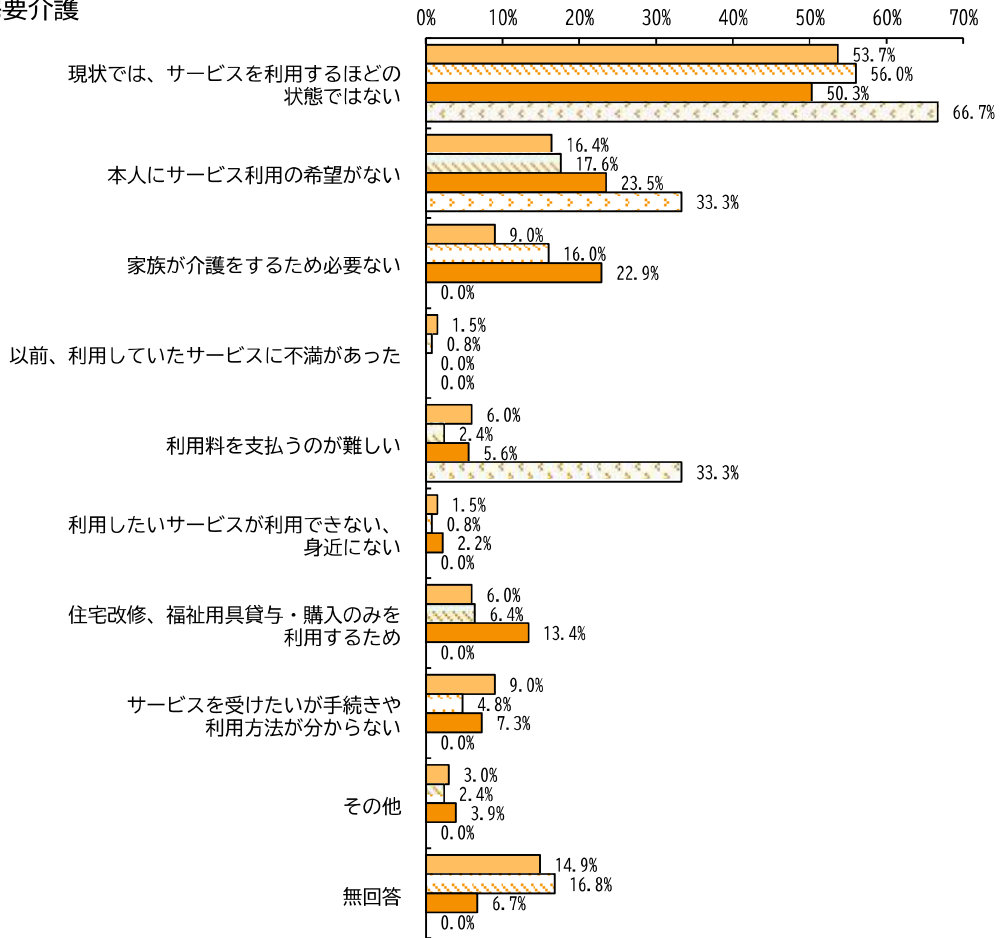
○在宅要支援



【家族構成別集計】



○在宅要介護



介護保険サービスの利用状況

「利用した」と回答した方にお伺いします。

以下の介護保険サービスについて、令和7年11月の1か月間の利用状況をご回答ください。対象の介護保険サービスをご利用になっていない場合は、「1. 利用していない」を選択してください。

(それぞれに○はひとつ)

<在宅要支援認定者調査 問66・在宅要介護認定者調査 問22>

【単純集計】

A. 訪問介護

回 答	在宅要支援		在宅要介護	
	件数	割合	件数	割合
利用していない	198	53.1%	408	55.7%
週1回程度	46	12.3%	57	7.8%
週2回程度	20	5.4%	53	7.2%
週3回程度	4	1.1%	35	4.8%
週4回程度	2	0.5%	6	0.8%
週5回以上	2	0.5%	27	3.7%
無回答	101	27.1%	147	20.1%
合 計	373	100.0%	733	100.0%

B. 訪問入浴介護

回 答	在宅要支援		在宅要介護	
	件数	割合	件数	割合
利用していない	253	67.8%	503	68.6%
週1回程度	3	0.8%	23	3.1%
週2回程度	0	0.0%	29	4.0%
週3回程度	0	0.0%	8	1.1%
週4回程度	0	0.0%	0	0.0%
週5回以上	0	0.0%	0	0.0%
無回答	117	31.4%	170	23.2%
合 計	373	100.0%	733	100.0%

C. 訪問看護

回 答	在宅要支援		在宅要介護	
	件数	割合	件数	割合
利用していない	224	60.1%	419	57.2%
週1回程度	30	8.0%	114	15.6%
週2回程度	4	1.1%	29	4.0%
週3回程度	1	0.3%	8	1.1%
週4回程度	0	0.0%	4	0.5%
週5回以上	0	0.0%	12	1.6%
無回答	114	30.6%	147	20.1%
合 計	373	100.0%	733	100.0%

D. 訪問リハビリテーション

回 答	在宅要支援		在宅要介護	
	件数	割合	件数	割合
利用していない	222	59.5%	469	64.0%
週1回程度	24	6.4%	66	9.0%
週2回程度	11	2.9%	49	6.7%
週3回程度	2	0.5%	12	1.6%
週4回程度	0	0.0%	3	0.4%
週5回以上	0	0.0%	1	0.1%
無回答	114	30.6%	133	18.1%
合 計	373	100.0%	733	100.0%

E. 通所介護（デイサービス）

回 答	在宅要支援		在宅要介護	
	件数	割合	件数	割合
利用していない	133	35.7%	194	26.5%
週1回程度	119	31.9%	62	8.5%
週2回程度	53	14.2%	130	17.7%
週3回程度	3	0.8%	137	18.7%
週4回程度	0	0.0%	70	9.5%
週5回以上	0	0.0%	64	8.7%
無回答	65	17.4%	76	10.4%
合 計	373	100.0%	733	100.0%

F. 通所リハビリテーション（デイケア）

回 答	在宅要支援		在宅要介護	
	件数	割合	件数	割合
利用していない	164	44.0%	433	59.1%
週1回程度	81	21.7%	42	5.7%
週2回程度	41	11.0%	55	7.5%
週3回程度	0	0.0%	43	5.9%
週4回程度	0	0.0%	15	2.0%
週5回以上	1	0.3%	8	1.1%
無回答	86	23.1%	137	18.7%
合 計	373	100.0%	733	100.0%

G. 夜間対応型訪問介護

回 答	在宅要支援		在宅要介護	
	件数	割合	件数	割合
利用していない			562	76.7%
週1回程度			6	0.8%
週2回程度			1	0.1%
週3回程度			0	0.0%
週4回程度			1	0.1%
週5回以上			3	0.4%
無回答			160	21.8%
合 計			733	100.0%

H. 定期巡回・随時対応型訪問介護看護

回 答	在宅要支援		在宅要介護	
	件数	割合	件数	割合
利用していない			605	82.5%
利用した			27	3.7%
無回答			101	13.8%
合 計			733	100.0%

I. 小規模多機能型居宅介護

回 答	在宅要支援		在宅要介護	
	件数	割合	件数	割合
利用していない	283	75.9%	575	78.4%
利用した	5	1.3%	46	6.3%
無回答	85	22.8%	112	15.3%
合 計	373	100.0%	733	100.0%

J. 看護小規模多機能型居宅介護

回 答	在宅要支援		在宅要介護	
	件数	割合	件数	割合
利用していない			600	81.9%
利用した			22	3.0%
無回答			111	15.1%
合 計			733	100.0%

K. ショートステイ

回 答	在宅要支援		在宅要介護	
	件数	割合	件数	割合
利用していない	289	77.5%	508	69.3%
月1～7日程度	3	0.8%	88	12.0%
月8～14日程度	1	0.3%	27	3.7%
月15～21日程度	0	0.0%	11	1.5%
月22日以上	0	0.0%	20	2.7%
無回答	80	21.4%	79	10.8%
合 計	373	100.0%	733	100.0%

L. 居宅療養管理指導

回 答	在宅要支援		在宅要介護	
	件数	割合	件数	割合
利用していない	283	75.9%	565	77.1%
月1回程度	4	1.1%	26	3.5%
月2回程度	5	1.3%	37	5.0%
月3回程度	0	0.0%	0	0.0%
月4回程度	0	0.0%	10	1.4%
無回答	81	21.7%	95	13.0%
合 計	373	100.0%	733	100.0%

家族や親族からの介護の頻度

ご家族やご親族の方からの介護は、週にどのくらいありますか。(同居していない子どもや親族等からの介護を含む。) (〇はひとつ)

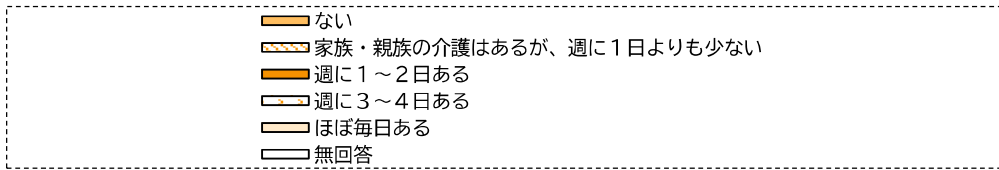
<在宅要支援認定者調査 問67・在宅要介護認定者調査 問23>

【単純集計】

回 答	在宅要支援		在宅要介護	
	件数	割合	件数	割合
ない	668	53.1%	270	24.1%
家族・親族の介護はあるが、週に1日よりも少ない	89	7.1%	70	6.2%
週に1～2日ある	89	7.1%	94	8.4%
週に3～4日ある	27	2.1%	61	5.4%
ほぼ毎日ある	111	8.8%	542	48.3%
無回答	273	21.7%	85	7.6%
合 計	1,257	100.0%	1,122	100.0%

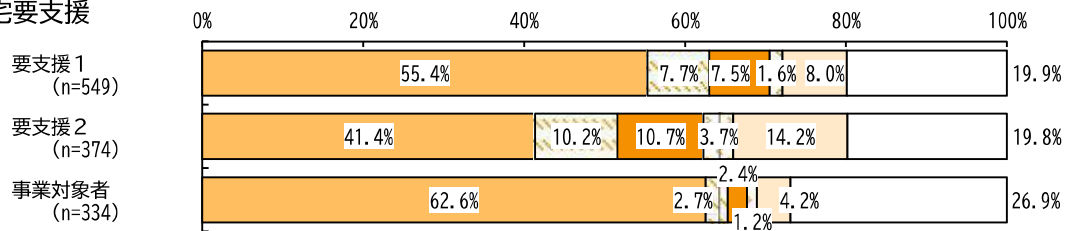
単純集計でみると、在宅要支援認定者では「ない」の割合が高く、在宅要介護認定者では「ほぼ毎日ある」の割合が高くなっています。

要介護度別でみると、要介護度が高くなるにつれて「ない」の割合が低くなる傾向がみられます。家族構成別でみると、在宅要介護認定者では、「ない」の割合は単身世帯が最も高くなっています。

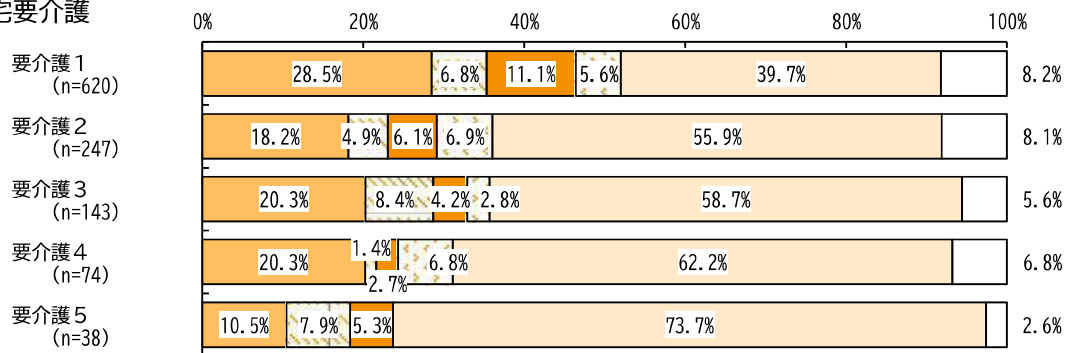


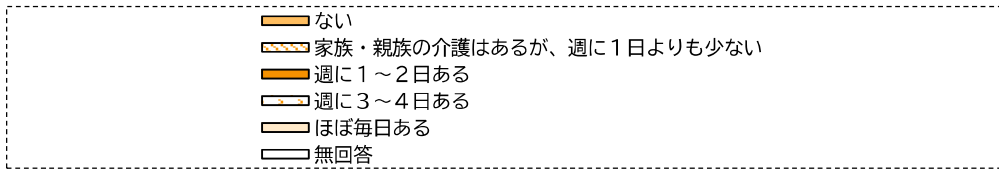
【要介護度別集計】

○在宅要支援



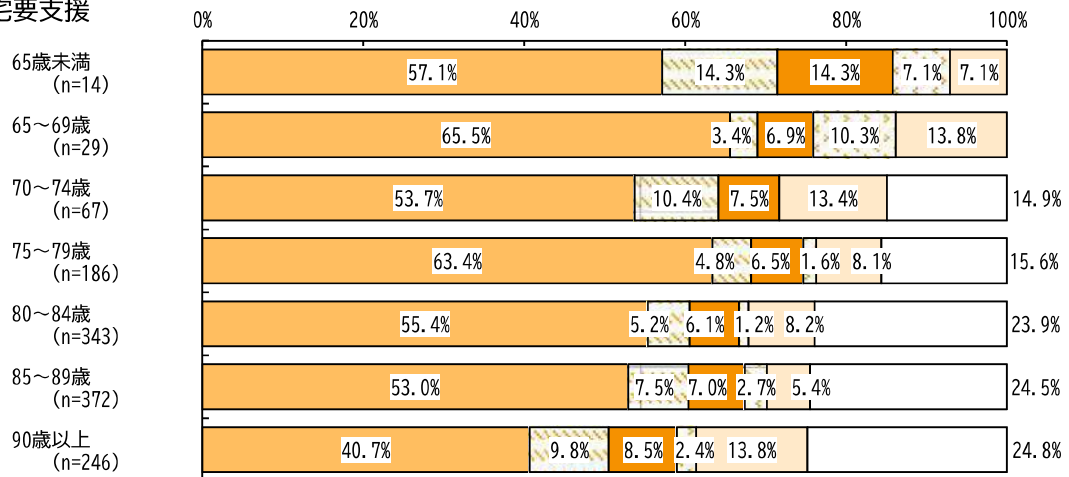
○在宅要介護



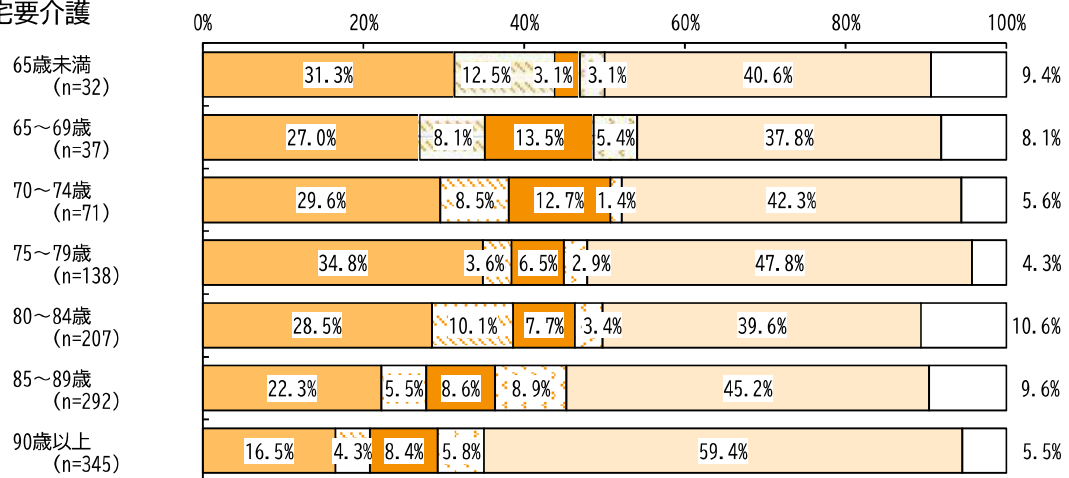


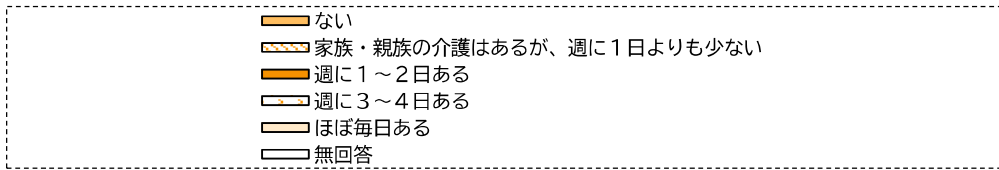
【年齢別集計】

○在宅要支援



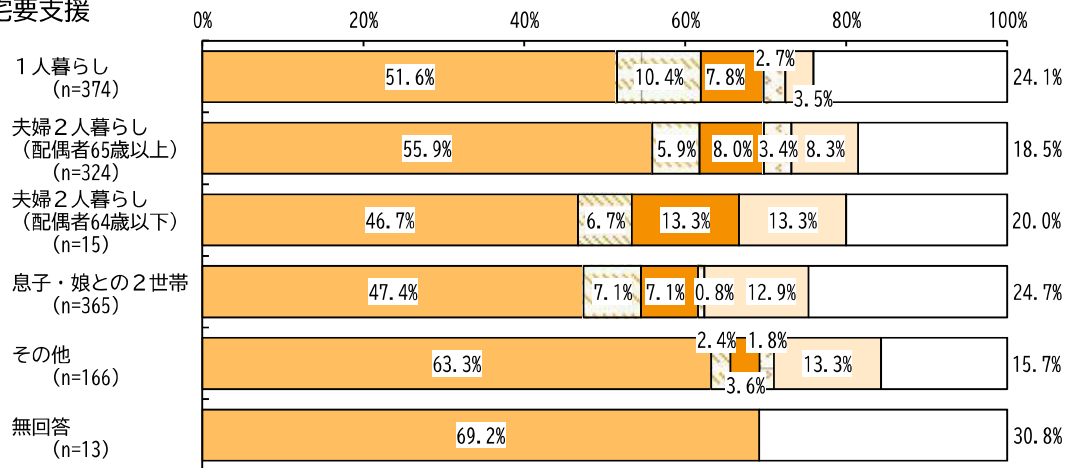
○在宅要介護



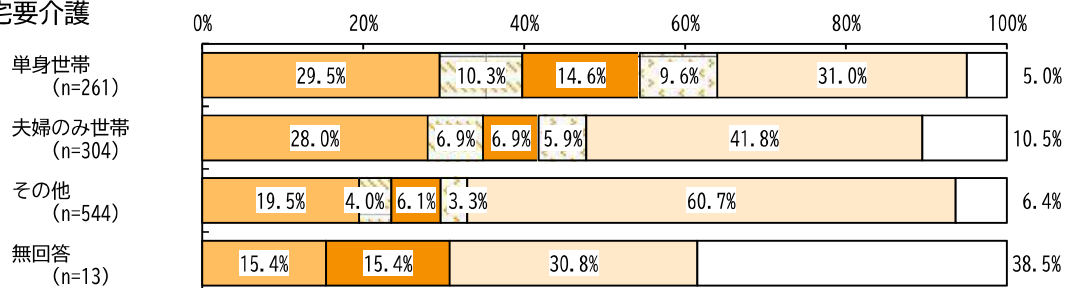


【家族構成別集計】

○在宅要支援



○在宅要介護



主な介護者の年齢

主な介護者の方の年齢について、ご回答ください。(○はひとつ)

<在宅要支援認定者調査 問68・在宅要介護認定者調査 問24>

【単純集計】

回 答	在宅要支援		在宅要介護	
	件数	割合	件数	割合
20歳未満	1	0.3%	1	0.1%
20代	2	0.6%	0	0.0%
30代	6	1.9%	5	0.7%
40代	13	4.1%	13	1.7%
50代	72	22.8%	118	15.4%
60代	92	29.1%	281	36.6%
70代	52	16.5%	193	25.2%
80歳以上	56	17.7%	143	18.6%
わからない	0	0.0%	1	0.1%
無回答	22	7.0%	12	1.6%
合 計	316	100.0%	767	100.0%

単純集計でみると、在宅要支援認定者、在宅要介護認定者ともに「60代」の割合が高くなっています。

要介護度別でみると、在宅要支援認定者では、要支援2の「60代」の割合が高くなっています。在宅要介護認定者では、要介護5の「80歳以上」の割合が高くなっています。

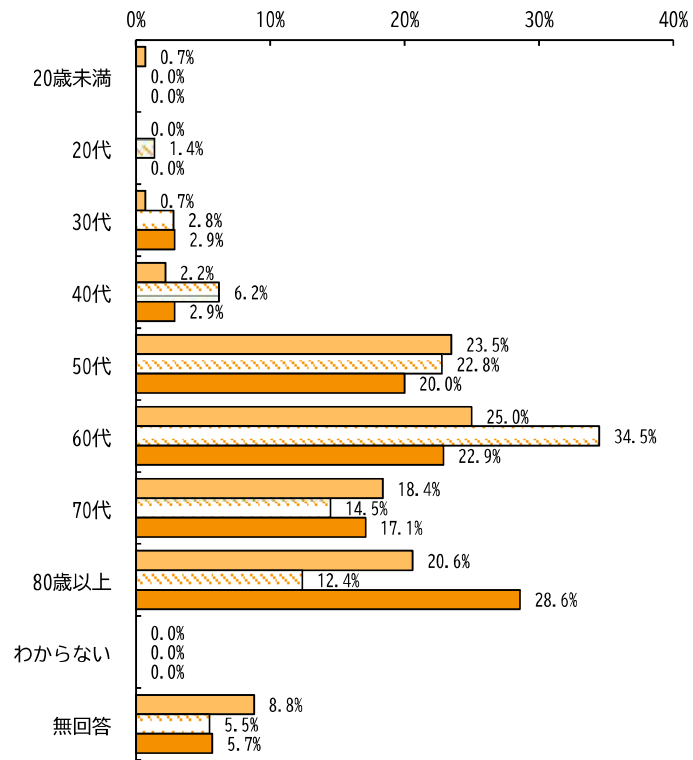
年齢別でみると、在宅要支援認定者では90歳以上の「60代」、在宅要介護認定者では75～79歳の「70代」の割合が高くなっています。

家族構成別でみると、在宅要支援認定者では、夫婦2人暮らし（配偶者64歳以下）の「50代」の割合が高くなっています。

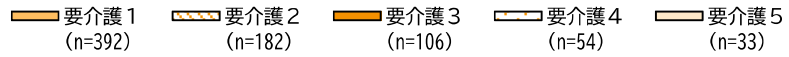
【要介護度別集計】

要支援1 (n=136)
 要支援2 (n=145)
 事業対象者 (n=35)

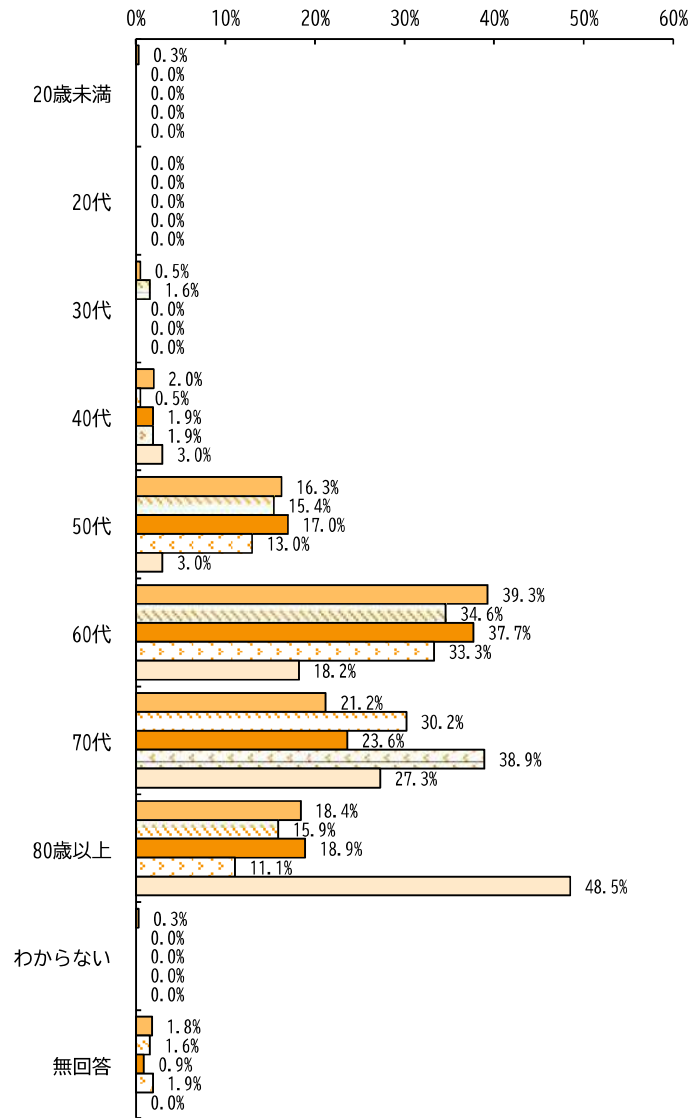
○在宅要支援



【要介護度別集計】

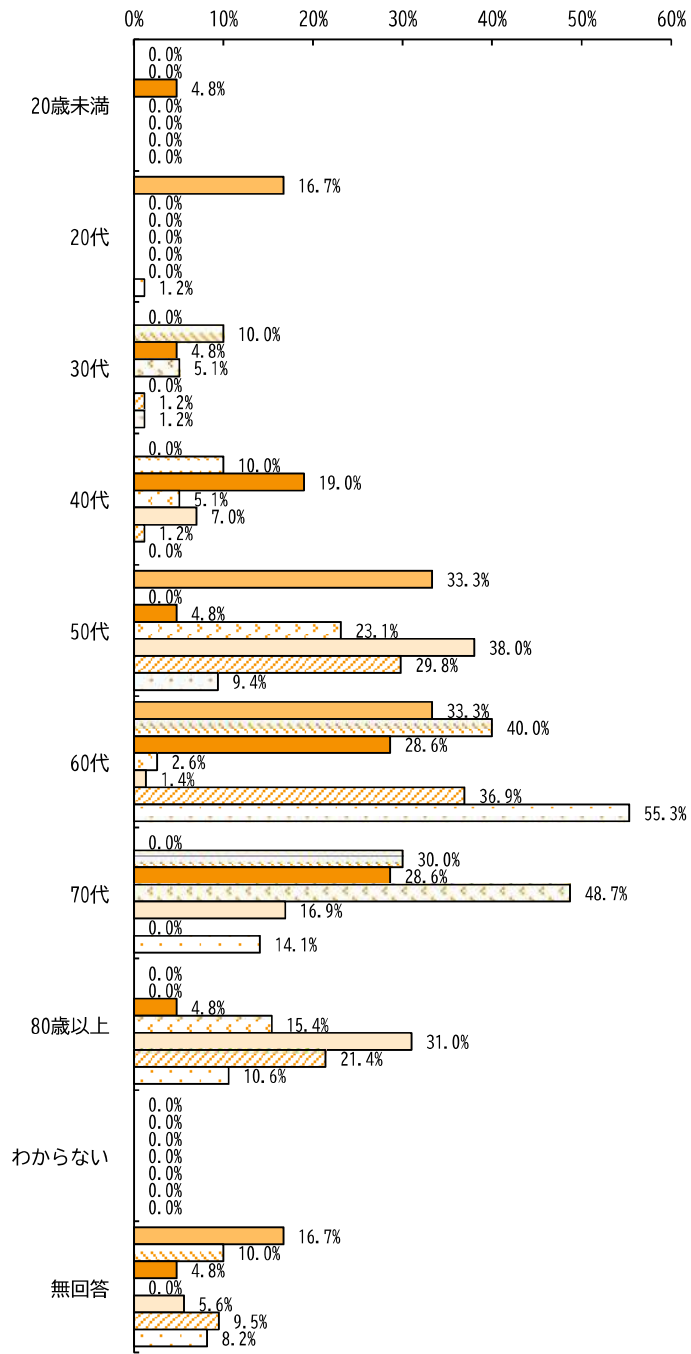
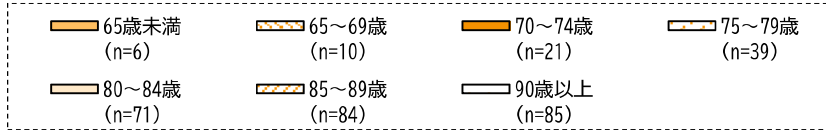


○在宅要介護



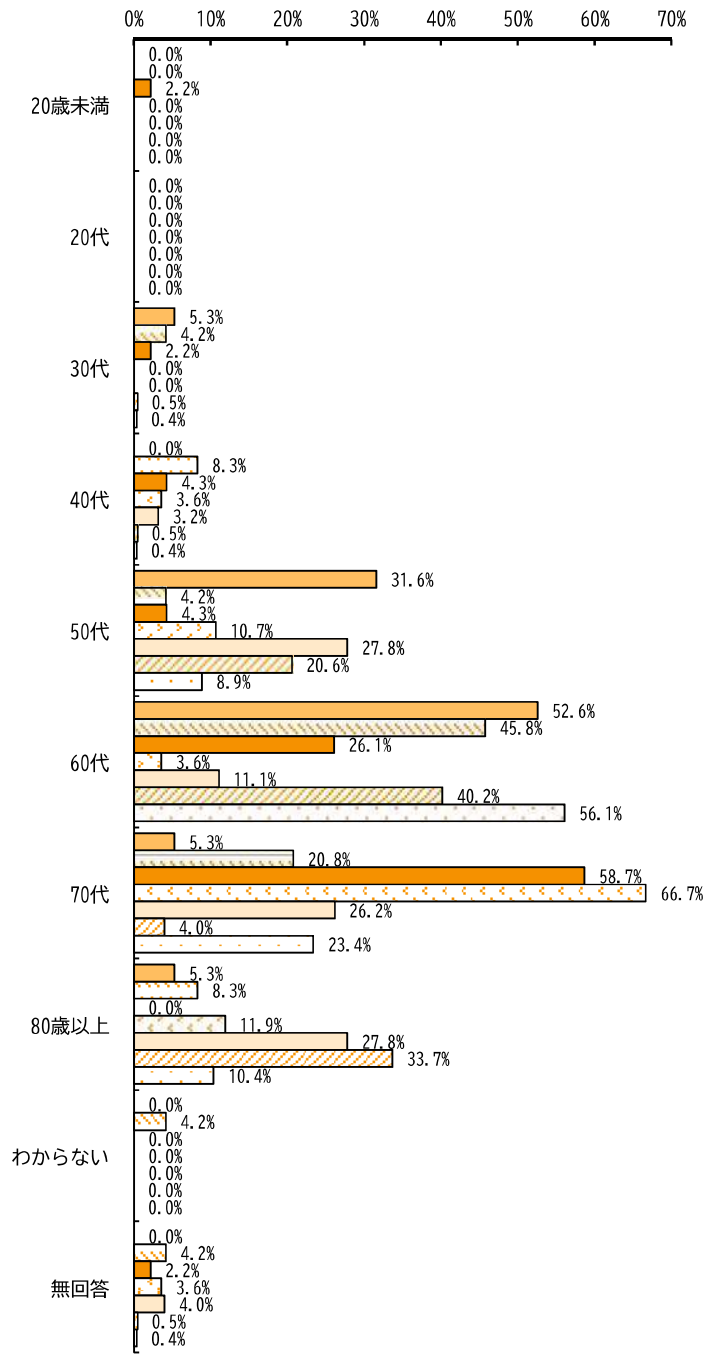
【年齢別集計】

○在宅要支援



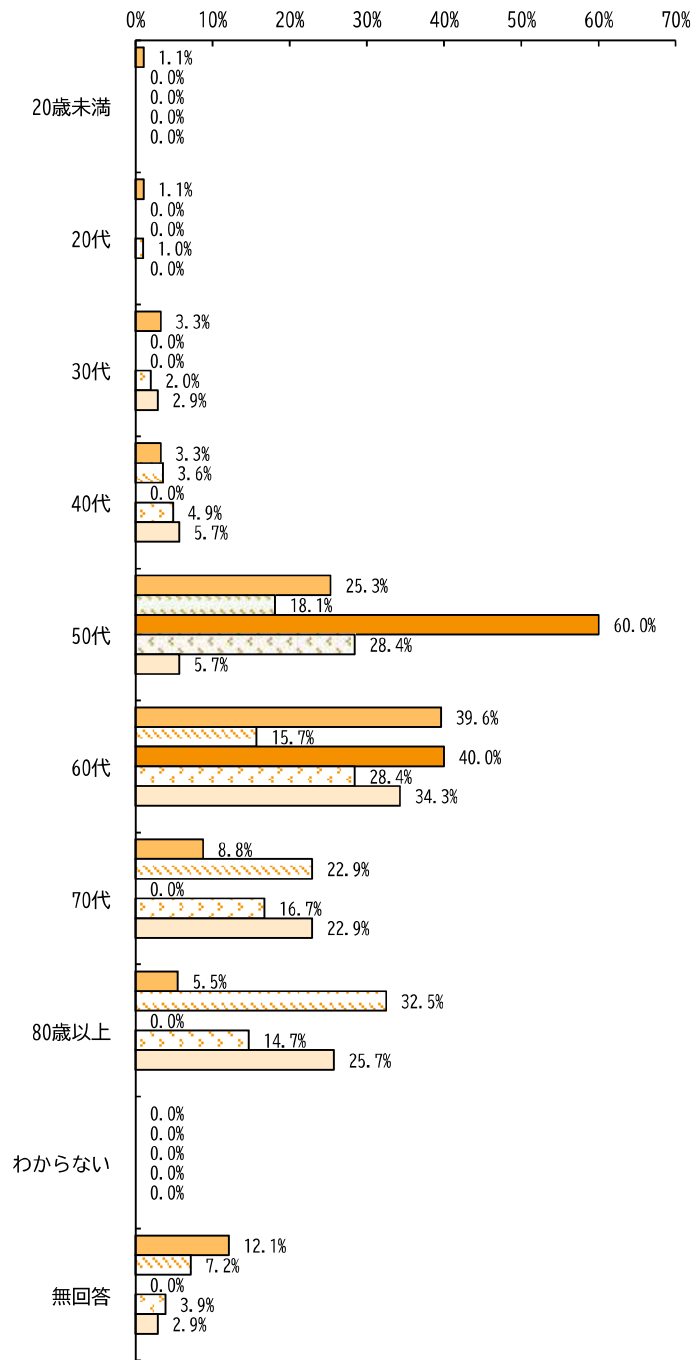
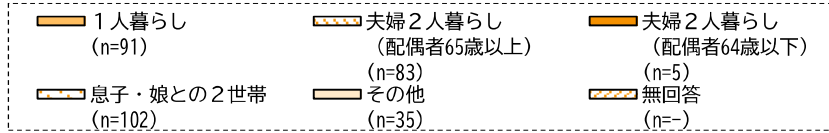
【年齢別集計】

○在宅要介護

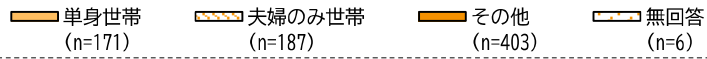


【家族構成別集計】

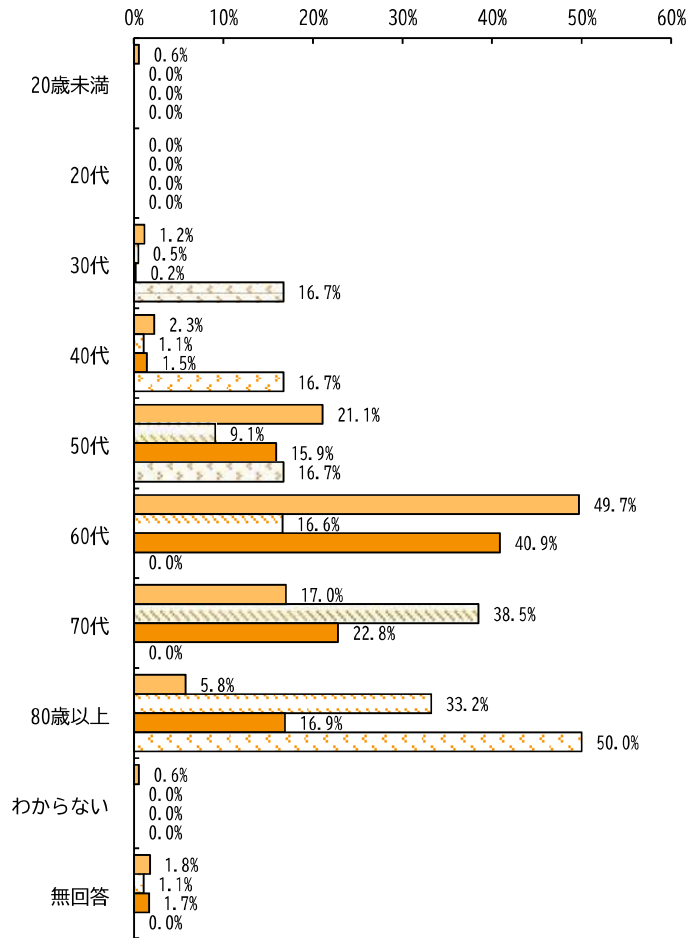
○在宅要支援



【家族構成別集計】



○在宅要介護



(介護保険制度や介護保険サービスについて)

家族・親族で介護を理由に仕事を辞めた人の有無

ご家族やご親族の中で、ご本人様（認定調査対象者様）の介護を主な理由として、過去1年の間に仕事を辞めた方はいますか。（現在働いているかどうかや、現在の勤務形態は問いません）

（○はいくつでも）

<在宅要支援認定者調査 問69・在宅要介護認定者調査 問25>

【単純集計】

回 答	在宅要支援		在宅要介護	
	件数	割合	件数	割合
主な介護者が仕事を辞めた（転職除く）	14	4.4%	71	9.3%
主な介護者以外の家族・親族が仕事を辞めた（転職除く）	3	0.9%	13	1.7%
主な介護者が転職した	6	1.9%	20	2.6%
主な介護者以外の家族・親族が転職した	1	0.3%	5	0.7%
介護のために仕事を辞めた家族・親族はいない	216	68.4%	558	72.8%
わからない	23	7.3%	19	2.5%
無回答	54	17.1%	84	11.0%
回 答 数	316	-	767	-

単純集計でみると、在宅要支援認定者、在宅要介護認定者ともに「介護のために仕事を辞めた家族・親族はいない」の割合が高くなっていますが、在宅要介護認定者では約1割が「主な介護者が仕事を辞めた（転職除く）」と回答しています。

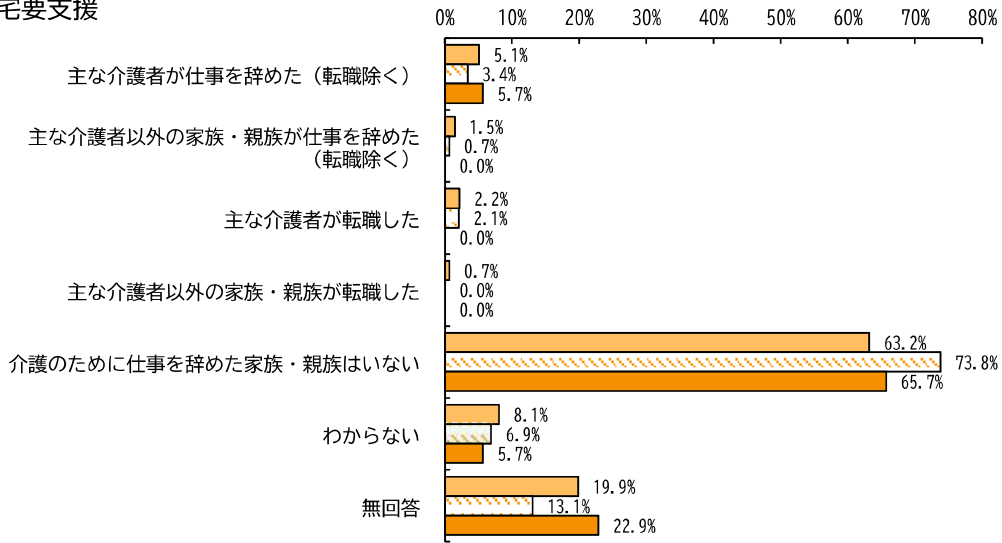
要介護度別でみると、すべての介護度で「介護のために仕事を辞めた家族・親族はいない」の割合が6割を超えています。

家族構成別でみると、ほぼすべての家族構成で「介護のために仕事を辞めた家族・親族はいない」の割合が6割を超えています。

【要介護度別集計】

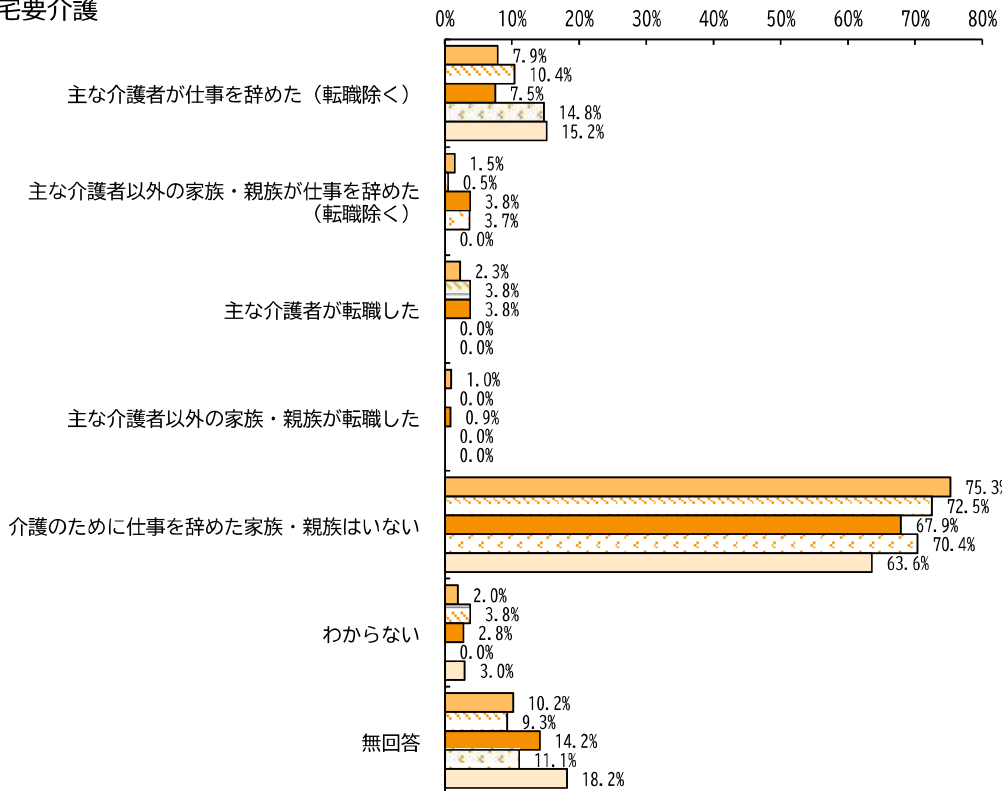
要支援1 (n=136) 要支援2 (n=145) 事業対象者 (n=35)

○在宅要支援



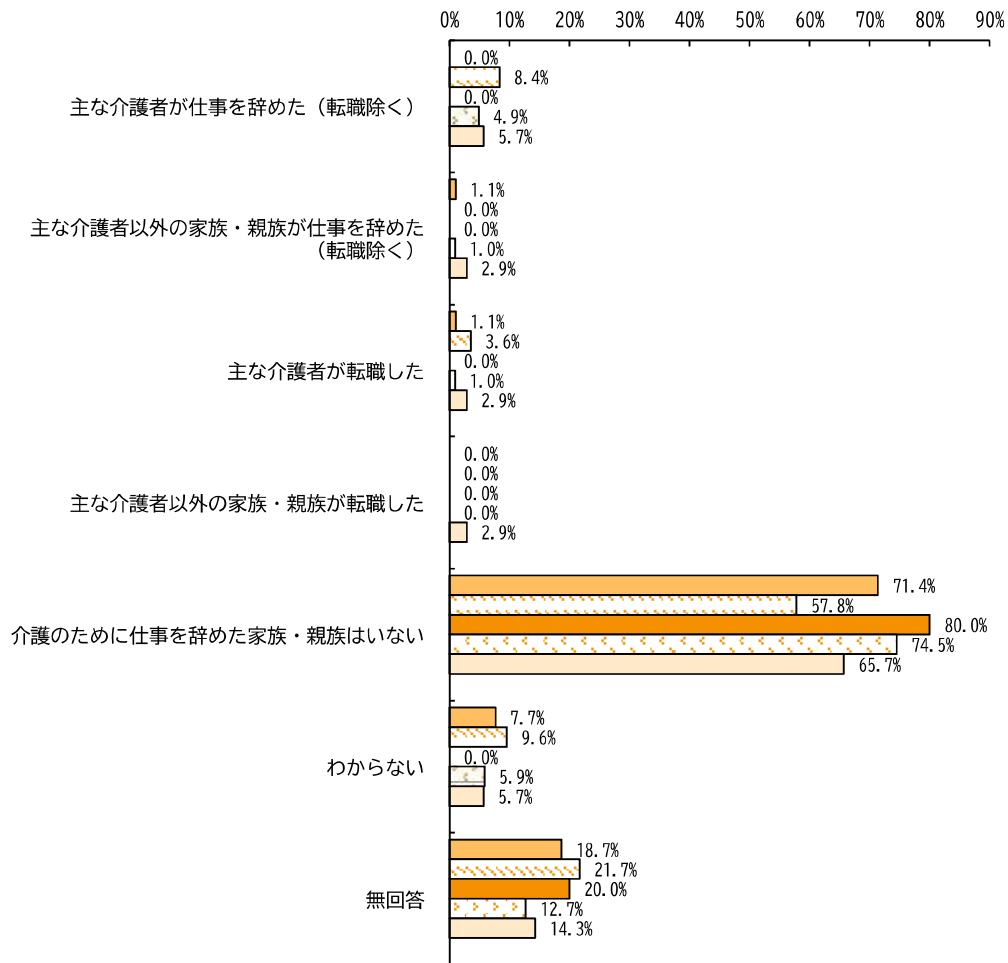
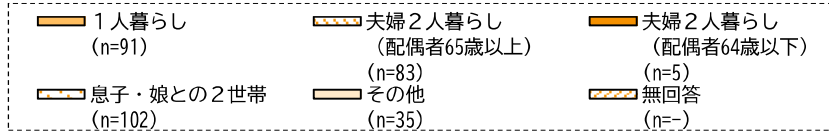
要介護1 (n=392) 要介護2 (n=182) 要介護3 (n=106) 要介護4 (n=54) 要介護5 (n=33)

○在宅要介護

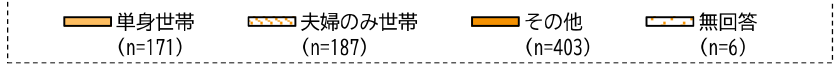


【家族構成別集計】

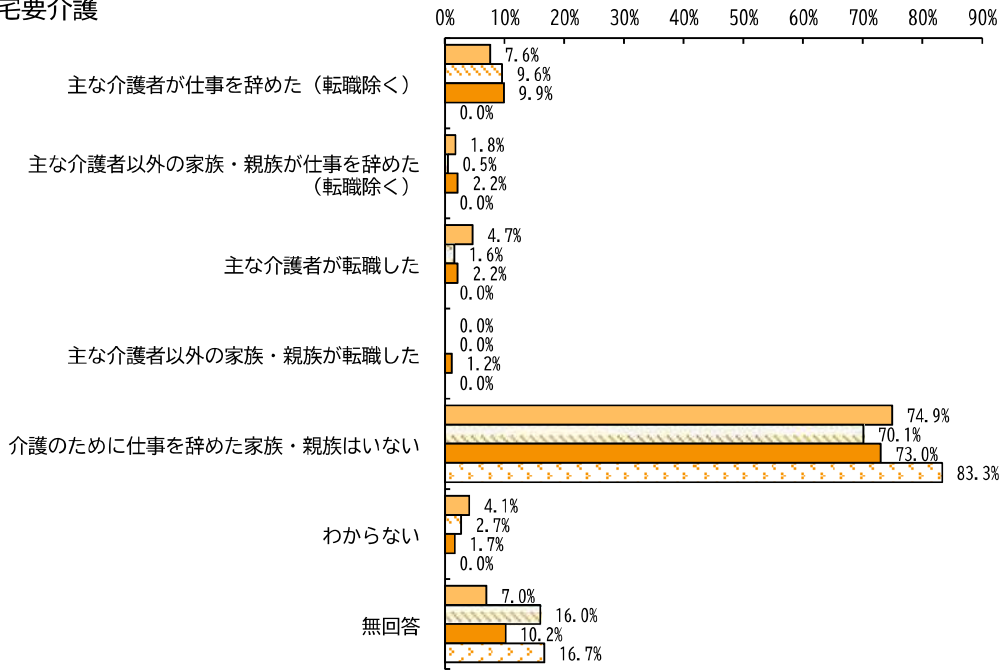
○在宅要支援



【家族構成別集計】



○在宅要介護



主な介護者の勤務形態

主な介護者の方の現在の勤務形態について、ご回答ください。(○はひとつ)

<在宅要支援認定者調査 問70・在宅要介護認定者調査 問26>

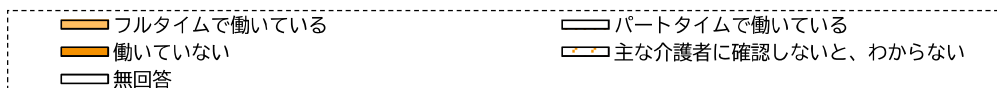
【単純集計】

回 答	在宅要支援		在宅要介護	
	件数	割合	件数	割合
フルタイムで働いている	82	25.9%	166	21.6%
パートタイムで働いている	79	25.0%	192	25.0%
働いていない	114	36.1%	370	48.2%
主な介護者に確認しないと、わからない	2	0.6%	4	0.5%
無回答	39	12.3%	35	4.6%
合 計	316	100.0%	767	100.0%

単純集計でみると、在宅要支援認定者、在宅要介護認定者ともに「働いていない」の割合が高くなっています。

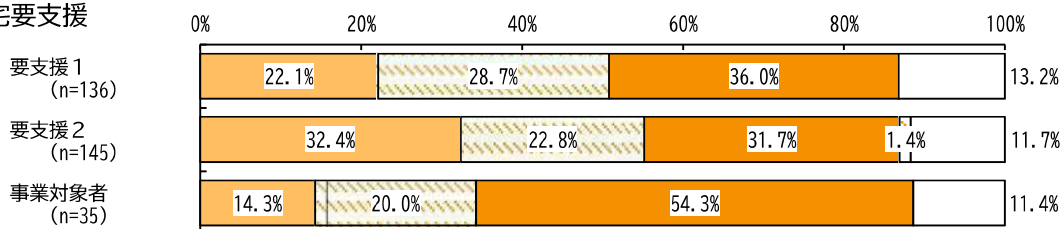
要介護度別でみると、要支援1と要支援2と要介護3では「フルタイムで働いている」「パートタイムで働いている」をあわせた割合が5割を超えています。要介護1と要介護2では5割をやや下回り、事業対象者と要介護4では4割程度となっています。

家族構成別でみると、在宅要介護認定者では、他の家族構成に比べて夫婦のみ世帯は「働いていない」の割合が高くなっています。

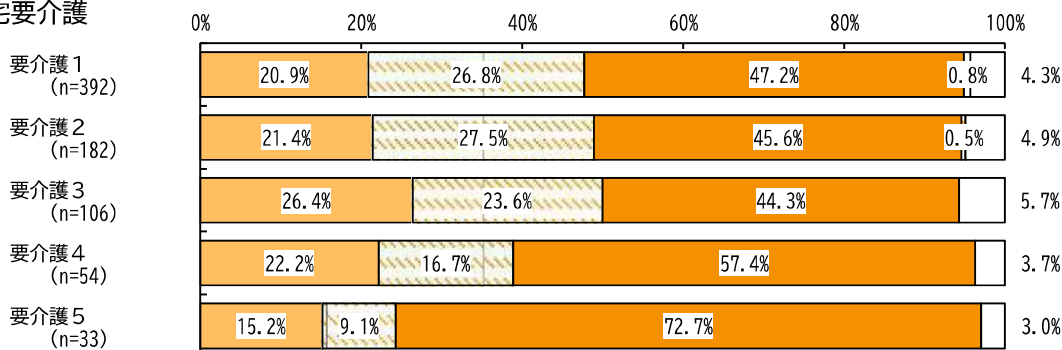


【要介護度別集計】

○在宅要支援



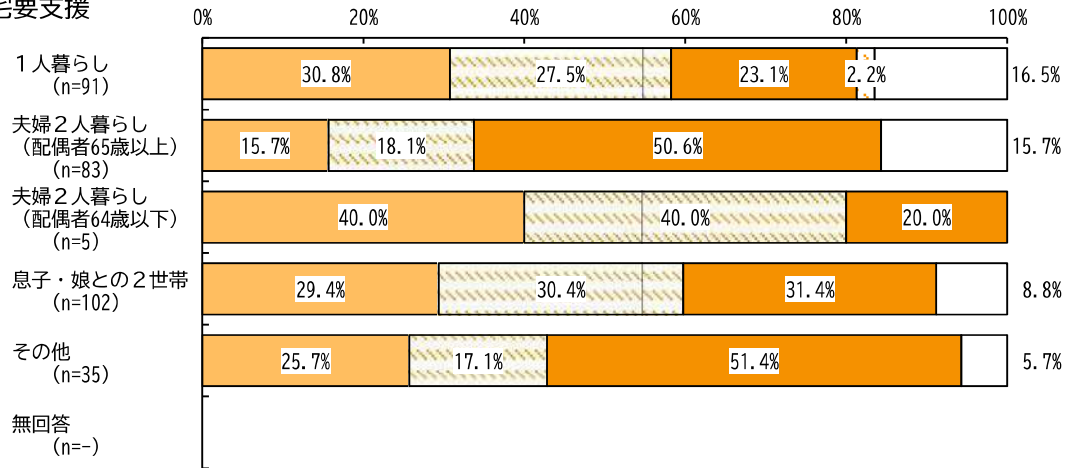
○在宅要介護



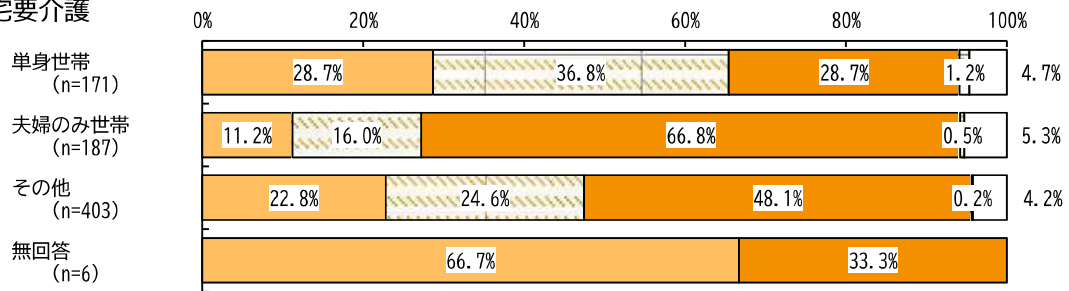


【家族構成別集計】

○在宅要支援



○在宅要介護



主な介護者は介護のために働き方の調整等をしているか

「フルタイムで働いている」「パートタイムで働いている」と回答した方にお伺いします。

主な介護者の方は、介護をするにあたって、何か働き方についての調整等をしていますか。

(○はいくつでも)

<在宅要支援認定者調査 問71・在宅要介護認定者調査 問27>

【単純集計】

回 答	在宅要支援		在宅要介護	
	件数	割合	件数	割合
特に行っていない	63	39.1%	104	29.1%
介護のために、「労働時間を調整（残業免除、短時間勤務、遅出・早帰・中抜け等）」しながら、働いている	46	28.6%	153	42.7%
介護のために、「休暇（年休や介護休暇等）」を取りながら、働いている	27	16.8%	80	22.3%
介護のために、「在宅勤務」を利用しながら、働いている	9	5.6%	18	5.0%
介護のために、2～4以外の調整をしながら、働いている	27	16.8%	56	15.6%
主な介護者に確認しないと、わからない	2	1.2%	1	0.3%
無回答	6	3.7%	4	1.1%
回 答 数	161	-	358	-

単純集計でみると、在宅要支援認定者では、「特に行っていない」の割合が最も高く、次いで「介護のために、「労働時間を調整（残業免除、短時間勤務、遅出・早帰・中抜け等）」しながら、働いている」の割合が高くなっています。在宅要介護認定者では、「介護のために、「労働時間を調整（残業免除、短時間勤務、遅出・早帰・中抜け等）」しながら、働いている」の割合が最も高く、次いで「特に行っていない」の割合が高くなっています。

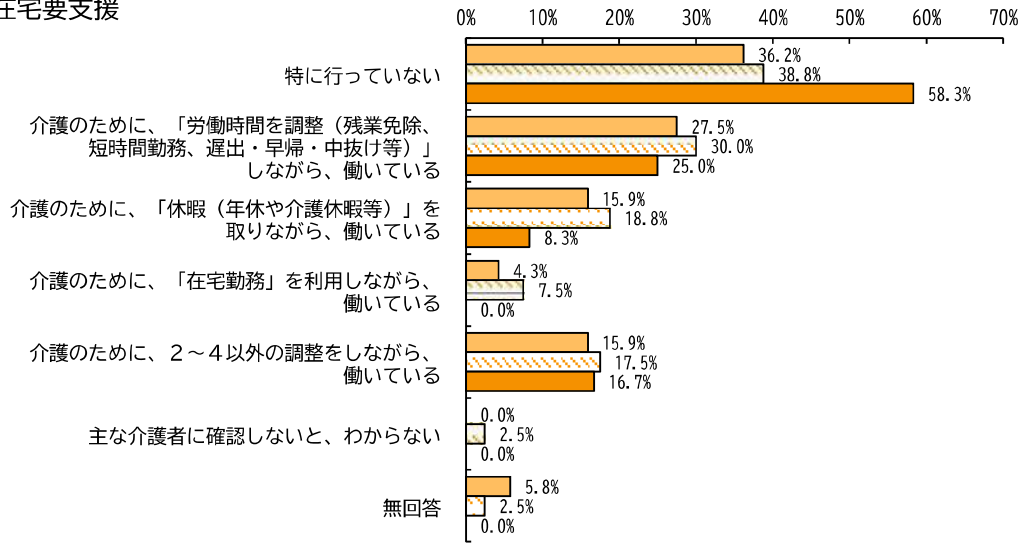
要介護度別でみると、在宅要介護認定者では、介護度が上がるにつれて「介護のために、「休暇（年休や介護休暇等）」を取りながら、働いている」の割合が高くなる傾向がみられます。

家族構成別でみると、在宅要支援認定者では、息子・娘との2世帯では「介護のために、「労働時間を調整（残業免除、短時間勤務、遅出・早帰・中抜け等）」しながら、働いている」が最も高くなっています。

【要介護度別集計】

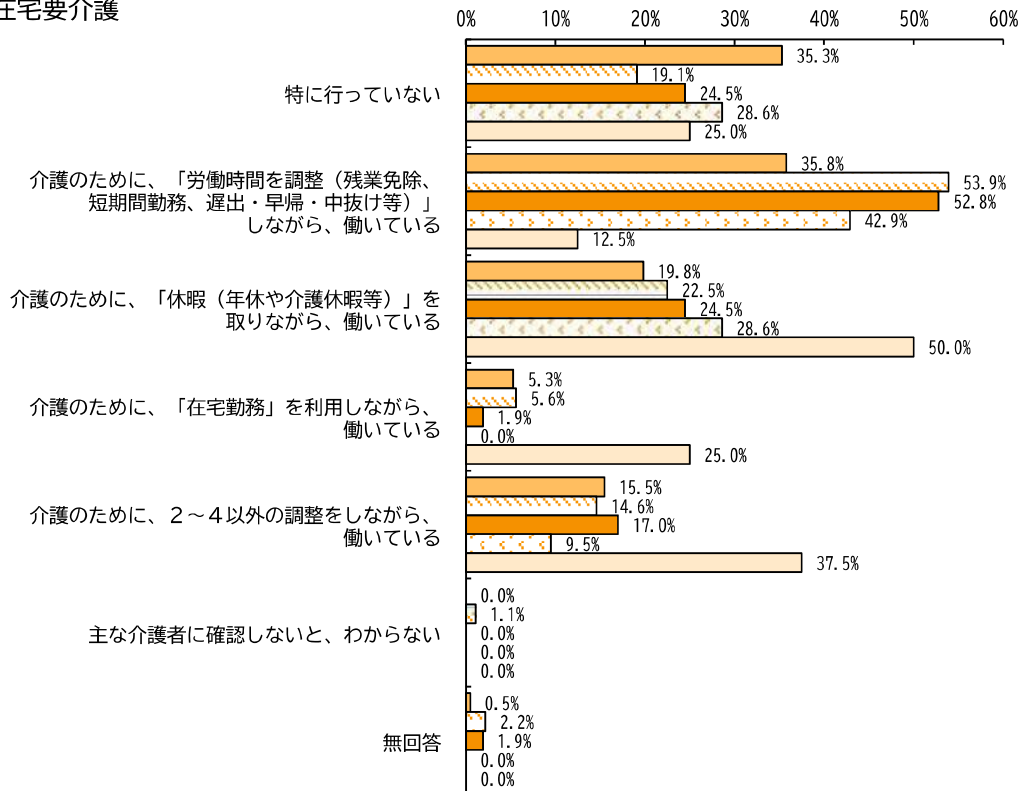
要支援1 (n=69) 要支援2 (n=80) 事業対象者 (n=12)

○在宅要支援



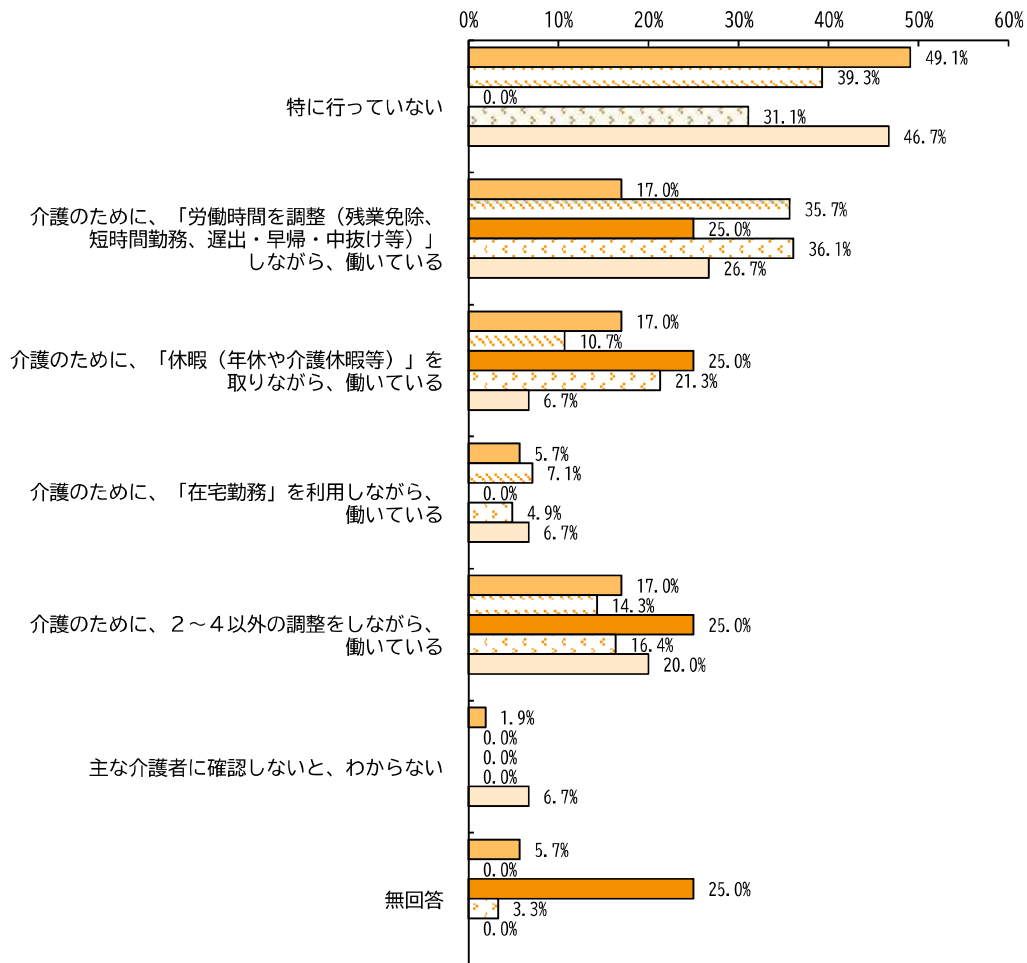
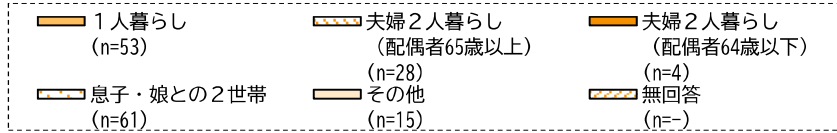
要介護1 (n=187) 要介護2 (n=89) 要介護3 (n=53) 要介護4 (n=21) 要介護5 (n=8)

○在宅要介護

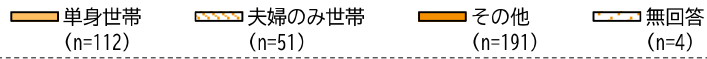


【家族構成別集計】

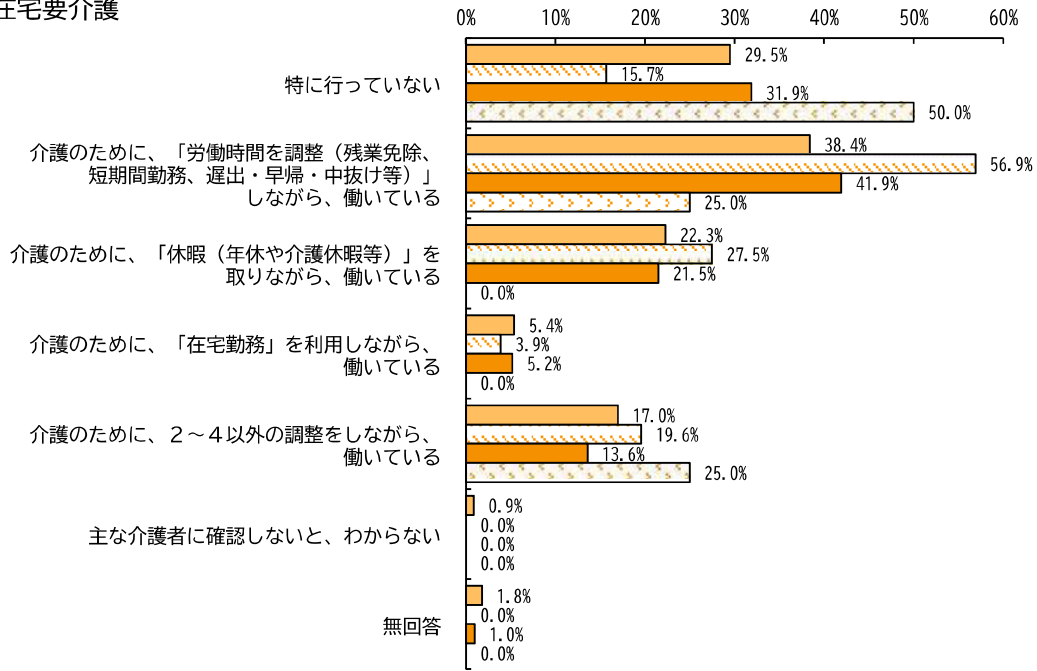
○在宅要支援



【家族構成別集計】



○在宅要介護



主な介護者は今後も働きながら介護を続けていけるか

「フルタイムで働いている」「パートタイムで働いている」と回答した方にお伺いします。

主な介護者の方は、今後も働きながら介護を続けていけそうですか。(○はひとつ)

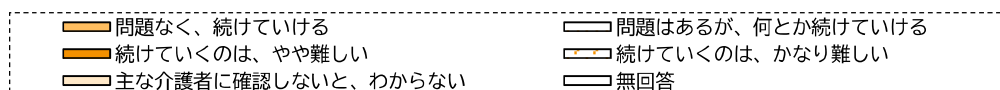
<在宅要支援認定者調査 問72・在宅要介護認定者調査 問28>

【単純集計】

回 答	在宅要支援		在宅要介護	
	件数	割合	件数	割合
問題なく、続けていける	46	28.6%	57	15.9%
問題はあるが、何とか続けていける	77	47.8%	208	58.1%
続けていくのは、やや難しい	12	7.5%	41	11.5%
続けていくのは、かなり難しい	6	3.7%	17	4.7%
主な介護者に確認しないと、わからない	3	1.9%	3	0.8%
無回答	17	10.6%	32	8.9%
合 計	161	100.0%	358	100.0%

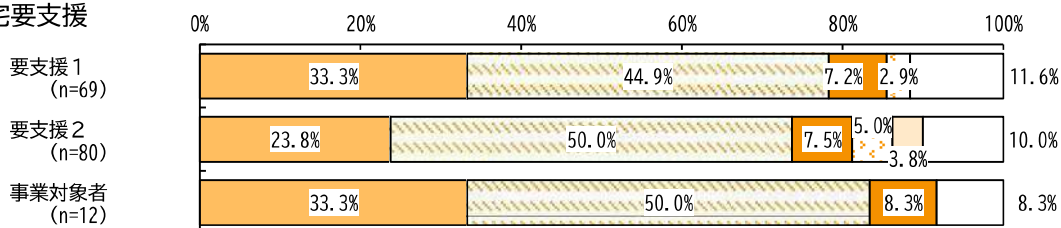
単純集計でみると、在宅要支援認定者、在宅要介護認定者ともに「問題はあるが、何とか続けている」の割合が最も高くなっています。

要介護度別でみると、要介護5では「続けていくのは、かなり難しい」が1割を超えています。

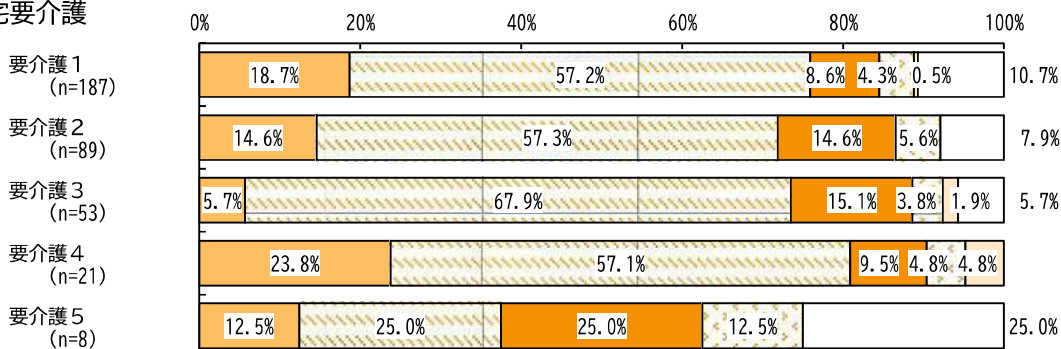


【要介護度別集計】

○在宅要支援



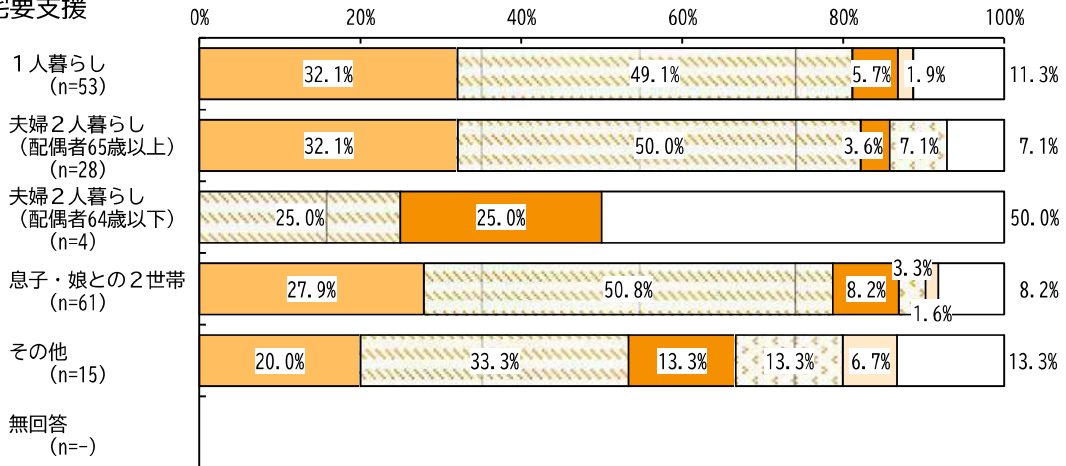
○在宅要介護



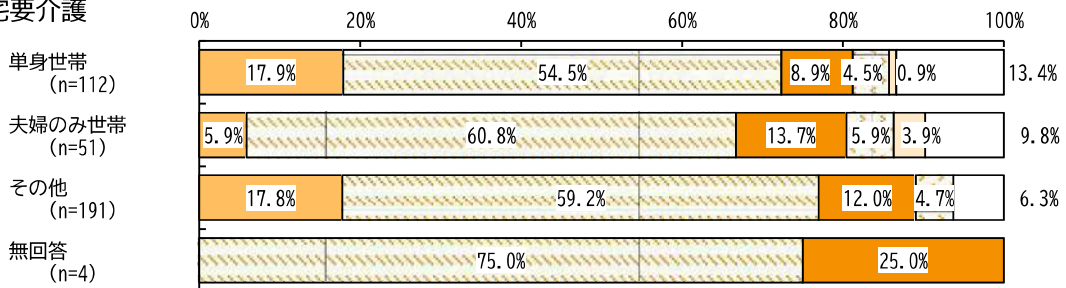


【家族構成別集計】

○在宅要支援



○在宅要介護



介護する上で困っていること

あなたが介護する上で困っていることは何ですか。(〇は3つまで)

<在宅要支援認定者調査 問73・在宅要介護認定者調査 問29>

【単純集計】

回 答	在宅要支援		在宅要介護	
	件数	割合	件数	割合
介護の方法や相談先がわからない	17	5.4%	18	2.3%
本人が介護サービスを使いたがらない	46	14.6%	111	14.5%
家族や近隣の方などの理解が足りない	6	1.9%	12	1.6%
心身の負担が大きい	96	30.4%	456	59.5%
経済的な負担が大きい	44	13.9%	215	28.0%
別居のため、介護に出向くのが大変	52	16.5%	87	11.3%
自分の時間が持てない、自分の仕事ができない	61	19.3%	289	37.7%
その他	24	7.6%	49	6.4%
特になし	73	23.1%	107	14.0%
無回答	54	17.1%	46	6.0%
回 答 数	316	-	767	-

単純集計でみると、在宅要支援認定者、在宅要介護認定者ともに「心身の負担が大きい」の割合が最も高くなっています。

要介護度別でみると、すべての介護度で「心身の負担が大きい」が最も高くなっています。

家族構成別でみると、1人暮らしでは「別居のため、介護に出向くのが大変」の割合が高くなっています。

【要介護度別集計】

要支援1 (n=136) 要支援2 (n=145) 事業対象者 (n=35)

○在宅要支援

